

土木工事関係書類提出マニュアル

～ 現場業務の効率化・生産性向上に向けて ～

平成29年7月

西日本高速道路株式会社

目 次

第1章 策定の背景	1
-----------	---

第2章 土木工事関係書類提出・保存の標準化

2-1 位置付け	2
2-2 土木工事関係書類	2
2-3 工事情報共有・保存システム (Kcube2) の活用について	2
2-4 その他	3

《打合せ簿作成例》

《工事関係書類一覧表（標準例）》

第3章 現場管理の留意点

3-1 位置付け	24
3-2 効率化に向けた取り組み事例集	24

第1章 策定の背景と目的

「本マニュアルの目的（ポイント）」

- ① 土木工事関係書類の簡素化・効率化に向けた運用ルールを策定
 - ・契約図書上必要な書類を工事着手前に確認し、作成者・作成時期、提出方法、保存者などを「工事関係書類一覧表」として標準化し、非効率（紙とデータの二重提出等）な作業を解消する。
- ② 組織や担当者による指示や対応の濃淡により生じる課題の解決事例を掲載
 - ・NEXCOの現場で発生している事例に対し、解決に向けた標準的な考え方を示し、良好な取組み事例により、更なる現場の生産性を向上する。

（補足）

我が国は本格的な少子・高齢化時代を迎え、特に建設産業においては建設現場で働いている技能労働者約 340 万人（2014 年時点）のうち、約 1/3 にあたる約 110 万人が今後 10 年間で高齢化等により離職する可能性が高いことが想定されています。

さらに、離職者の増加に加え若年入職者の減少など、建設業における中長期的な担い手の確保と生産性の向上が喫緊の課題となっています。平成 26 年 6 月には現在及び将来にわたる建設工事の適正な施工及び品質の確保と、その担い手の確保を目的として「公共工事の品質確保の促進に関する法律」や「建設業法」等が改正された他、国土交通省では平成 28 年を「生産性革命元年」と位置づけ、調査・測量から設計、施工、検査、維持管理・更新までのあらゆる建設生産プロセスにおいて抜本的に生産性を向上させる i-Construction の取組みを進めています。

高速道路会社（以下「NEXCO」という）では、平成 27 年に設計変更ガイドラインを改訂し、受発注者双方の留意事項や条件変更が生じた場合の手続きの流れの明確化及び設計変更事例等を加え現場での活用を促進しています。

しかしながら、NEXCO の現場では、高速道路における完成構造物の高い品質を確保するため、様々な工事関係書類を求めるなど、厳格な工事管理を行っていることから、受注者からは工事関係書類が多く手間がかかる等の声が寄せられています。

このような現状を踏まえ、厳格な工事管理による高い品質の確保を今後も維持しつつ、建設現場の生産性向上を図る方策について関係業団体との意見交換等も踏まえ検討し、「土木工事関係書類提出マニュアル」を作成しました。

本マニュアルは、従前より課題とされてきた、「紙とデータの二重提出の解消」、「組織や担当者による指示や対応の濃淡により生じている課題」の解消に向け、工事関係書類作成・提出等に関する工事管理を行う上での受発注者共通の指標として策定したものです。

第2章 土木工事関係書類提出・保存の標準化

2-1 位置付け

本章では、土木工事共通仕様書等の契約書類に基づき受発注者が作成している土木工事関係書類について一覧表にとりまとめるとともに、作成者、提出方法、提出媒体、保存者等について標準的事項として整理したものである。本マニュアルは工事着手前に各種書類の提出媒体等について受発注者双方で確認することにより土木工事関係書類の簡素化・効率化を図るものである。

2-2 土木工事関係書類

- 1) 土木工事関係書類とは、土木工事請負契約の履行に伴い、契約上定められた書類や工事の施工に伴い整備される工事関係書類をいう。
- 2) 工事関係書類は、本マニュアルに示す「工事関係書類一覧表」に基づき、「契約図書」、「土木工事共通仕様書に記載されている書類」、「施工管理要領等に記載されている書類」及び「その他」に分類し、作成、整理（電子化含む）、保存するものとする。
- 3) 工事関係書類には、特記仕様書等により別途指定される様式を含むものとする。

2-3 工事情報共有・保存システム（Kcube2）の活用

- 1) 受発注者における工事管理業務の効率化を目的に、原則として、全ての土木工事で工事情報共有・保存システム（Kcube2）の活用を図ることとする。
- 2) 工事関係書類は、紙又は電子（Kcube2）で提出するものとし、個々の書類の提出媒体については、原則、「工事関係書類一覧表」に基づくものとする。個々の工事における工事関係書類の提出媒体は、工事着手前において、書類ごとに「紙と電子の別」について受注者間で取り決めを行い、「工事関係書類一覧表」を書面にて確認しておくものとする。なお、工事の途中で取り決めを変更する場合についても、「工事関係書類一覧表」を書面にて確認しておくものとする。
- 3) 紙で提出のあった書類については、Kcube2に保存することを原則とする。Kcube2へ保存する者については、「工事関係書類一覧表」によることを原則とする。
- 4) 提出する書類は、設計図書で定めた場合及び「工事関係書類一覧表」で確認した場合を除き、電子または紙のいずれかとする。
- 5) 施工計画書等の重要な内容については、十分な打合せを行ったのちに電子により提出することとする。

2-4 その他

受注者は、下記の理由により工事開始時点から Kcube2 を使用できない場合においては、しゅん功届提出前までに、受注者の負担において電子化し Kcube2 に保存しなければならない。

- ・ 災害復旧等、緊急に実施する工事の場合
- ・ 必要な通信環境が確保できない場合

■Kcube2 の説明・利用方法等は次のアドレスから確認できます。

<http://www.kcube.jp/>

工 事 打 合 簿

工事名) _____

No. _____

発議者	<input checked="" type="checkbox"/> 発注者 <input type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	平成 年 月 日
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 確認 ）		
<p>-----</p> <p>工事関係書類一覧表について</p> <p>-----</p> <p>受発注者間における書類の提出媒体、Kcube2に保存する者等については、 受発注者協議に基づき、別添「工事関係書類一覧表」のとおりとする。</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>			
処理・回答	<input type="checkbox"/> 発注者 <input type="checkbox"/> 受注者	上記について受領します。 [_____] <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p>	

監督員	主任補助監督員
印	印

現場代理人
印

(注1) 別途様式が定められているものについては、その定めによるものとする。
 (注2) 受領者は処理・回答欄に記載したうえで複写保管するとともに、正を発議者に返送するものとする。

工事関係書類一覧表

工事名

平成○年○月

土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者 「監」監督員 「監一発」監督員を経由し発注者 「受」受注者 「現」現場代理人

フェーズ	種別	書類名称 (提出单位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体		提出先	書類保存者		管理様式No.	備考	
					受注者	発注者 (監督員)	電子	紙		受注者	発注者 (監督員)			
契約	契約書 (変更契約書を含む)	工事請負契約書 ※	契約(変更)締結時	-	○		○※		発		○※		※技術提案を含む	
		入札者に対する指示書			○		○※		発		○※		※別に定める電子契約による	
		特記仕様書			○		○※		発		○※		※Kcube2に監督員が保存	
		設計図面			○		○※		発		○※			
		質問回答書						○		○※	-		○※	
	契約書その他 (変更契約書を含む)	割掛対象表	契約(変更)締結時	-			○	○※		-		○※		
		割掛対象表参考内訳書					○	○※		-		○※		
		上記を補足する書類(技術提案書など)					○	○※		監		○※		
	契約の補償	履行保証保険契約証券	落札後7日以内	契4条,入指19	○			○	発	○				
	監督員	監督員通知書	契約締結時	契9条		○		○	受	○				
現場代理人及び主任技術者等	現場代理人(主任技術者)届	契約締結日から14日以内	契10条	○			○	監一発		○		入札者に対する指示書 様式第9号		
	雇用関係確認指示書	必要の都度	仕1-7-1			○		○	監	○		自由様式		
	雇用関係確認報告書	必要の都度	仕1-7-1	○			○	○	監	○		自由様式		
	工程表	工程表	契約締結後から14日以内	仕1-20-1	○			○	監一発	○		仕:様式第13号		
火災保険等	年度出来高計画書	契約締結後から14日以内	仕1-45-1	○			○	○	監一発	○		仕:様式第14号		
	火災保険,建設工事保険等証券	締結後直ちに	契51条	○			○	○	発	○		自由様式		
	監督員及び主任補助監督員等	副監督員等通知	必要の都度	仕1-6-2,3,4			○	○	現					
施工前	保全安全管理者	保全安全管理者通知	工事着手前	仕1-26-8	○			○	○	監			自由様式	
	設計業務	管理技術者届,照査技術者届	必要の都度	仕1-19-2	○			○	○	監			工事の中で詳細設計を実施する場合(調査等共仕による)	
	建設業退職金共済組合	建設業退職金収納書届	契約締結後1ヶ月以内	仕1-57-4	○			○	○	監一発	○		入札者に対する指示書 別記様式1	
		証紙購入予定時期申出書		仕1-57-4	○			○	○	監一発	○		自由様式	
		建設業退職金収納書未提出理由書		仕1-57-4	○			○	○	監一発	○		入札者に対する指示書 別記様式2	
		掛金収納書(追加購入)		仕1-57-4	○			○	○	監一発	○		入札者に対する指示書 別記様式1	
	CORINNS登録	登録のための確認のお願い(受注時)	契約締結後15日以内に登録	仕1-56	○			○	○	監	○		JACIC指定様式	
		登録内容確認書(受注時)		仕1-56	○			○	○	監	○		JACIC指定様式	
	電子証明書	電子認証サービス電子証明書発行申請書	契約締結後速やかに	仕1-55-1	○			○	○	監	○		PKI	
		受領報告書			○			○	○	監	○		PKI	
	工事記録情報	工事記録収集システム利用者登録通知書		仕1-53-2			○	○		-			工事打合簿	
		作成工種一覧表の通知					○	○		-			工事打合簿	
	施工計画	施工計画書	工事着手前	仕1-21-1	○			○	○	監			自由様式	
	産業廃棄物	産業廃棄物施工計画書(施工計画書に記載)	工事着手前	仕1-29-1	○			○	○	監			自由様式	施工計画書に記載
	再生資源、建設副産物及び特定建設資材	再生資源利用計画書(施工計画書に記載)	工事着手前	仕1-29-2(1)	○			○	○	監			CREDASシステム	施工計画書に記載
		再生資源利用促進計画書(施工計画書に記載)	工事着手前	仕1-29-2(1)	○			○	○	監			CREDASシステム	施工計画書に記載
		建設リサイクル法第12条に基づく都道府県知事等への届出内容	工事着手前	仕1-29-2(3)	○			○	○	監			CREDASシステム	施工計画書に記載
	関係官公署及び関係会社への手続き	関係機関協議の報告	随時	仕1-10	○	○	○	○	○	監			工事打合簿	
	地元関係者との紛争の解決	地元関係者との紛争の解決	随時	仕1-11-3.4	○			○	○	監			自由様式	
	施工体制台帳	施工体制台帳	工事着手前	仕1-14-2	○			○	○	監			国土交通省令参照,仕:様式第19号	
特殊な調査及び試験への協力等	調査及び試験等協力通知		仕1-18-2			○	○		現			工事打合簿		
	調査・試験等計画確認			○		○	○		監			自由様式		
	調査・試験等計画確認書					○	○		現			自由様式		
	調査・試験等成果発表確認			○		○	○		現			自由様式		
	調査・試験等成果発表確認書					○	○		現			自由様式		
図面の実測値と表示された数字の優先順位	図面表示値の相違報告書		仕1-4-3	○			○	○	監			自由様式		
設計図書の照査	設計図書の照査報告書	必要の都度	仕1-5-2	○			○	○	監			自由様式		
設計業務に係る受注者の提案	設計図書変更確認		仕1-19-2	○			○	○	監			自由様式		
くいの照査	くいの照査結果報告書	工事着手前	仕1-22-2	○			○	○	監			自由様式		
現場測量	起工測量報告書	工事着手前	仕1-22-3	○			○	○	監			自由様式		
	用地境界くい移動確認	工事着手前	仕1-22-4	○			○	○	監			自由様式		
くいの保全	用地境界くい移動確認	工事着手前	仕1-22-4			○	○		現			自由様式		
	工事看板設置確認	工事着手前	仕1-62	○			○	○	監			自由様式		
関係法令及び条例の遵守	工事看板設置確認書	工事着手前	仕1-62			○	○		現			自由様式		
	工事施工における関係諸法令等確認	工事着手前	仕1-65	○			○	○	監			工事打合簿		
支給材料及び貸与品	受領書又は借用書	引渡日から7日以内	契15条,仕1-25-1	○			○		監			仕:様式第22号		

土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者 「監」監督員 「監一発」監督員を経由し発注者 「受」受注者 「現」現場代理人

フェーズ	種別	書類名称 (提出单位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体		提出先	書類保存者		管理様式No.	備考
					受注者	発注者 (監督員)	電子	紙		受注者	発注者 (監督員)		
施工中	現場代理人及び主任技術者等	現場代理人、主任(監理)技術者、専門技術者変更承諾願	変更前	契10条,仕1-7-1	○			○	監一発		○	自由様式,入札者に対する指示書 様式第10号	
		現場代理人、主任(監理)技術者、専門技術者変更承諾書	変更前	仕1-7-1		○		○	受	○		自由様式	
	現場代理人等の常駐	現場代理人不在届(確認願)	不在日前			○			監			自由様式	
		現場代理人不在届(確認書)	不在日前			○			現			自由様式	
	作業日	休日作業確認願	休日作業前	仕1-13	○			○	監			クワイアツール	
		休日作業確認書	休日作業前	仕1-13		○		○	現				
	CORINNS登録	登録のための確認のお願い(変更時)	変更の日から15日以内	仕1-56	○			○	監		○	JACIC指定様式	
		登録内容確認書(変更時)	仕1-56		○			○	監		○	JACIC指定様式	
	施工体制台帳	施工体制台帳(変更時)	工事着手前	仕1-14-2	○			○	監			国土交通省令参照,仕様式第19号	
	工事関係者に対する措置	現場代理人に対する措置請求		仕1-16-1		○		○	-	○			
		技術者に関する措置請求		仕1-16-2		○		○	-	○			
	履行報告	履行報告書	毎月末日	仕1-20-2	○			○	監			特記で定める様式	
		実施工程表(月間・週間工程表)			○			○	監			自由様式	
	工事の進捗	工事の進捗に関する通知	必要の都度	仕1-20-3	○			○	監			工事打合簿	
		工事の進捗に関する対策確認	通知受領後速やかに	仕1-20-3	○			○	監			工事打合簿	
		工事の進捗に関する対策確認の回答		仕1-20-3		○		○	現			工事打合簿	
	施工計画	変更施工計画書の提出	工事着手前	仕1-21-3	○			○	監			自由様式	
	工食用材料	工食用材料確認願		仕1-24-3	○			○	監			仕様式第3号	
		工食用材料使用届		仕1-24-3	○			○	監			仕様式第5号	
		材料品質証明資料		仕1-24-6	○			○	監			自由様式	
	工食用材料及び製品の性能及び品質の確認	性能・品質に関する立入り等確認		仕1-24-5	○			○	監			工事打合簿	
	安全対策	安全・訓練等計画書	工事着手前	仕1-26-1	○			○	監			自由様式	
		安全・訓練等実施状況報告書		仕1-26-1	○			○	監			自由様式	
		重大事故リスクアセスメントに関する確認		仕1-26-2	○			○	監			ガイドライン様式による	
		環境問題報告書		仕1-27-2	○			○	監			自由様式	
	品質管理巡回	品質管理巡回通知書		仕1-30-5		○		○	現			工事打合簿	
	検査及び立会い	工事立会(検査)願	立会又は検査前	仕1-31-1	○			○	監			仕様式第6号	
	発生材	発生材調書		特記仕様書	○			○	監			特記で定める様式	
	秘密の保持	秘密情報等における確認		1-66	○			○	監			必要に応じて	
	VE提案	VE提案書	当該部分の着手2ヶ月前	仕1-67-3	○			○	監一発		○	仕様式第25号	
		VE提案における採否通知書	VE提案書受領後28日以内	仕1-67-4		○		○	受	○			
	工事の変更等	工事打合簿(発注者発議)	必要の都度	仕1-34-1		○		○	現			仕様式第2号	
		工事打合簿(受注者発議)	必要の都度		○			○	監			仕様式第2号	
工事変更指示書		必要の都度	仕1-34-1		○		○※	現			仕様式第1号	※紙による押印書類を別途保管	
指示内容確認		必要の都度		○			○	監			工事打合簿		
工事の一時中止	工事一時中止指示書		仕1-37-3		○		○※	現			工事一時中止ガイドライン 様式		
	基本計画書	中止の指示があった場合	仕1-37-3	○			○※	監			工事一時中止ガイドライン 様式		
	工事一時中止解除指示書		仕1-37-3		○		○※	現			工事一時中止ガイドライン 様式		
新単価及び変更単価	新単価見積書方通知書		仕1-35-5		○		○※	現				※紙による押印書類を別途保管	
	新単価見積書	見積方通知があった場合	仕1-35-5	○			○※	監			仕様式第7号(単価の根拠を持参)		
	新単価協議書		仕1-35-5		○		○※	現					
	新単価同意書	協議開始から28日以内	仕1-35-5	○			○※	監			仕様式第10-1号		
	変更単価見積書方通知書		仕1-35-5		○		○※	現				※紙による押印書類を別途保管	
	変更単価見積書	見積方通知があった場合	仕1-35-5	○			○※	監			仕様式第7号		
	変更単価協議書		仕1-35-5		○		○※	現					
諸経費	変更単価同意書	協議開始から28日以内	仕1-35-5	○			○※	監			仕様式第10-1号		
	諸経費見積書方通知書		仕1-36-4		○		○※	現				※紙による押印書類を別途保管	
	諸経費見積書	見積方通知があった場合	仕1-36-4	○			○※	監			仕様式第13号		
	諸経費協議書		仕1-36-4		○		○※	現					
工事の一時中止に伴う増加費用の協議	諸経費同意書	協議開始から28日以内	仕1-36-4	○			○※	監			仕様式第10-1号		
	増加費用の請求書	増加費用が生じた場合	仕1-37-3	○			○※	監			請求額の根拠を持参	※紙による押印書類を別途保管	
	工事の一時中止に伴う増加費用の負担額協議書		仕1-37-3		○		○※	現					
	工事の一時中止に伴う増加費用の負担額同意書	協議開始から28日以内	仕1-37-3	○			○※	監			仕様式第10-1号		

土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者「監」監督員「監一発」監督員を経由し発注者「受」受注者「現」現場代理人

フェーズ	種別	書類名称 (提出单位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体		提出先	書類保存者		管理様式No.	備考	
					受注者	発注者 (監督員)	電子	紙		受注者	発注者 (監督員)			
フェーズ	不可抗力による損害	工事災害通知書	遅滞なく	仕1-38-1	○			○	監一発	○		仕:様式第8号	※紙による押印書類を別途保管	
		災害等報告書		仕1-38-1	○			○	監一発	○				
		損害による費用負担請求書	災害確認結果の通知後	契29条3	○		○※			監			自由様式	
		災害額の協議書				○	○※			現				
		不可抗力による損害額同意書	協議開始から28日以内	仕1-38-4	○		○※			監			仕:様式第10-1号	
	スライド	スライド請求書	スライドが発生した場合	仕1-39-3	○	○		○	監一発	○	○		仕:様式第9号	※紙による押印書類を別途保管
		スライド額見積方通知書				○	○※			現				
		スライド額見積書			仕1-39-3	○		○※		監			仕:様式第10号	
		スライド額協議書	見積方通知書があった場合	仕1-39-6		○	○※			現			仕:様式第10号	
		スライド額の同意書	協議開始から28日以内	仕1-39-6	○		○※			監			仕:様式第10-1号	
	工期変更	工期変更協議通知書			仕1-44-3		○	○※		現				※紙による押印書類を別途保管
		工期変更協議書	契23条に基づく協議開始の日	仕1-44-3	○		○※			監			仕:様式第11号	
		工期の変更日数協議書					○	○※		現				
		工期の変更協議同意書	監督員からの協議による	仕1-44-3	○		○※			監			仕:様式第10-1号	
		工期延長請求書	必要の都度	仕1-44-4	○		○※			監			仕:様式第12号	
		工期短縮協議書		契22条			○	○※		現				
	年度出来高予定額	中間期予想累計出来高調査			仕1-20-4	○			○	監一発	○		仕:様式第24号	
		年度出来高修正計画書	年度末		仕1-45-2	○			○	監一発	○		仕:様式第14-1号	
		工程表(修正)			仕1-45-2	○			○	監一発	○			
		年度出来高予定額変更届			仕1-45-3	○			○	監一発	○			
工程表(変更)				仕1-45-3	○			○	監一発	○				
出来形部分の確認及び検査	工事出来形部分検査願	請求月の前月の25日まで		仕1-46-1	○			○	監一発	○		仕:様式第15号		
	出来形部分検査内訳書				○			○	監一発	○		監督及び検査要領 別記様式第5号の2		
	出来形部分検査調査	検査要領				○		○	-	○		監督及び検査要領 別記様式第5号の1		
	工事出来形部分認定書	契37条2			○			○	受	○				
一部しゅん功	一部しゅん功届	要件を全て満たしたのち		仕1-48-1	○			○	監一発	○		仕:様式第16号		
	一部しゅん功検査日及び検査員の通知			仕1-48-3			○		現			工事打合簿		
	一部しゅん功検査				○			○	監	○	-		品質管理等による	
	一部しゅん功検査調査	検査要領				○		○	-	○		監督及び検査要領 別記様式第3号		
	一部認定書	契31条2				○		○	受	○				
部分使用	出来形調査	検査前		仕1-52-2	○			○	監					
	出来形部分検査調査	検査要領				○		○	-	○		監督及び検査要領 別記様式第5号の1号		
	部分使用協議書			仕1-52-3		○	○※		現				※紙による押印書類を別途保管	
	部分使用同意書			仕1-52-3	○		○※		監			仕:様式第17号		
	部分使用の通知					○	○※		現					
事故等の報告	工事中事故報告書	速やかに		仕1-26-7	○			○	-	○		仕:様式第18号		
	環境問題への対応	環境問題報告書		仕1-27-2	○			○	監			自由様式		
施工後	創意工夫	創意工夫の提出	工事了るまでに	仕1-18-6	○			○	監			仕:様式第20号 仕:様式第21号		
	初期点検	初期点検カルテ		仕1-18-3	○			○	監			保全点検要領構造物編		
		工事しゅん功	工事しゅん功届		仕1-47-1	○			○	監一発	○		仕:様式第16号	
	検査日及び検査員の通知			仕1-47-3			○	○	現			工事打合簿		
	しゅん功検査					○			○	監	○	-		品質管理等による
	しゅん功検査調査		検査要領				○		○	-	○		監督及び検査要領 別記様式第3号	
	認定書		契31条2				○		○	受	○			
	受渡書		仕1-49			○			○	監一発	○			
	しゅん功評定						○		○	-	○			
	出来形調査					○			○	監			※しゅん功検査で現地確認した部分は別途電子化	
出来形管理図			仕1-30-2	○			○	監			工事打合簿(成績評定要領)			
軽微な修補の取扱い	品質管理図			仕1-30-2	○			○	監			工事打合簿(成績評定要領)		
	修補の指示			仕1-47-5		○		○	現	○				
	修補計画書				○			○	監					
	手直し完了届			仕1-47-5	○			○	監					
		手直し完了通知書		仕1-47-5		○	○		現					

土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者 「監」監督員 「監一発」監督員を経由し発注者 「受」受注者 「現」現場代理人

フェーズ	種別	書類名称 (提出单位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体		提出先	書類保存者		管理様式No.	備考	
					受注者	発注者 (監督員)	電子	紙		受注者	発注者 (監督員)			
	CORINNS登録	登録のための確認のお願い(完了時)	変更の日から15日以内	仕1-56	○			○	監		○	JACIC指定様式		
		登録内容確認書(完成時)		仕1-56	○			○	監		○	JACIC指定様式		
	支給材料の返還	返還書	当該工種完了後	仕1-25-2	○		○		監			仕様式第23号		
	再生資源、建設副産物及び特定建設資材	再生資源利用状況報告	工事完了後速やかに	仕1-29-2	○		○		監				CREDASシステム	
		再生資源利用促進状況報告	工事完了後速やかに	仕1-29-2	○		○		監				CREDASシステム	
		再資源化完了報告書	工事完了後速やかに	仕1-29-2	○		○		監				仕様式第27号	
	工事記録写真	工事記録写真		仕1-53-1	○		○		監		※	工事記録写真撮影要領	※電子媒体を総研に送付	
	工事記録情報	工事記録情報完了届		仕1-53-2	○		○		監					
		工事記録情報チェック結果票		仕1-53-2			○	○	現					
		受領書					○	○	現					
	技術関係資料登録票	技術関係資料登録票		仕1-53-4	○		○		監					
	電子証明書	電子認証サービス電子証明書失効申請書		仕1-55-1	○			○	監		○	PKI		
	特許権等の帰属	特許権等報告書		仕1-60	○		○		監					
	瑕疵	瑕疵担保責任に係る調査指示		仕1-61-1		○		○	受	○				
		瑕疵担保責任に係る調査結果の報告について		仕1-61-1	○			○	監一発		○			
		瑕疵修補請求書				○		○	受	○				
		瑕疵修補計画書			○			○	監一発		○			
		瑕疵修補完了届			○			○	監一発		○			
瑕疵修補認定書						○	○	受	○					
	調査結果の通知				○		○	受	○					

土工施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				発注者	電子					
施工前	全体	土工施工計画書		○	○					
	盛土管理	図計器使用届	使用開始前	○	○	図計器使用届	様式-1	性能確認試験済証(写)	製法工様の様式	図計器による管理の場合のみ
		図計器認定申請書	使用開始前	○	△	図計器認定申請書	図様式-1号	図計器 取扱説明書	自由様式	図計器による管理の場合のみ
		基準試験報告書(材料試験)	試験完了後速やかに	○	○	土質試験結果報告書	試験様式-140	図計器 機能一覧表	自由様式	図計器による管理の場合のみ
		基準試験報告書(配合試験)		○	○	配合試験結果報告書		六価クロム還元試験結果報告書(写)	自由様式	
		基準試験報告書(図計器)	試験完了後速やかに	○	○	基準試験報告書(図計器)	試験様式-141	図計器による測定結果(α測定)	図計器から出力	図計器による管理の場合のみ
				○	○		試験様式-142	共通事項の印字記録 平均値の印字記録 各地点の測定点	図計器から出力	図計器による管理の場合のみ
	盛土管理(突砂法)	モデル施工計画	モデル施工開始10日前	○	○	モデル施工計画書	自由様式			
		モデル施工報告	結果の検討が完了後速やかに	○	○	盛土モデル施工報告書	様式-2			
				○	○	表面次下層測定結果報告書	様式-3			
				○	○	締固め度測定結果報告書	様式-4			
				○	○	たわみ測定結果報告書	様式-5			
				○	△	地盤の安定後動測定検査報告書	様式-11			
				○	○	土質試験結果報告書	試験様式-140			
				○	○	配合試験結果報告書				
				○	○	盛土モデル施工計画書				
				○	○	盛土モデル施工報告書	様式-2			
	切土管理	切土標準検査報告書	試験完了後速やかに	○	○	切土標準検査報告書	試験様式-102			
		フルーダによる土質判定試験計画書		○	○	フルーダによる土質判定試験計画書	自由様式			
		フルーダによる土砂、敷岩、硬岩判定試験報告書	試験完了後速やかに	○	○	フルーダによる土砂、敷岩、硬岩判定試験報告書(その1)	様式-7			
			○	○	フルーダによる土砂、敷岩、硬岩判定試験用紙(その2)	様式-8				
			○	○	フルーダによる土砂、敷岩、硬岩判定試験用紙(その3)	様式-9				
転石投入判定試験計画			○	○	転石投入判定試験計画書					
転石の投入量(土による土砂、敷岩判定試験報告書)		試験完了後速やかに	○	○	転石の投入量(土による土砂、敷岩判定試験報告書)	様式-10				
切土工・動態観測報告			○	○	基準試験報告書					
切土工・動態観測計画			○	○	動態観測計画書					
切土工		施工計画書		○	△	施工計画書	自由様式			
取扱い	コンクリートおよびモルタル収付工		○	○						
	取扱い取扱い		○	○	取扱い取扱い					
	取扱い取扱い		○	○	コンクリート収付及びセメントモルタル収付施工計画書					
	コンクリートおよびモルタル収付工		○	○	基準試験結果報告書(計量器の検査)	管理様式-3201				
	基準試験報告書(材料試験)	施工開始10日前まで	○	○	細骨材品質試験報告書	管理様式-3202	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位体積質量及び実積率試験) 動形判定実積率(砂砂の動形判定実積率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 洗い試験で洗われるもの(骨材の微細分率試験) 有機不純物(細骨材の有機不純物の試験) 安定性(硫酸トリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材の潜在反応試験) アルカリ骨材反応(モルタル一法)(骨材の潜在反応試験法) 細骨材に含まれる塩分含有量(海砂中の塩分含有量試験) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号310 試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号309 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号301,302,303 試験様式番号306		
			○	○	粗骨材品質試験報告書	管理様式-3203	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位体積質量及び実積率試験) 動形判定実積率(砂砂の動形判定実積率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 洗い試験で洗われるもの(骨材の微細分率試験) 有機不純物(細骨材の有機不純物の試験) 安定性(硫酸トリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材の潜在反応試験) アルカリ骨材反応(モルタル一法)(骨材の潜在反応試験法) 粗骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号311 試験様式番号308 試験様式番号305 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号306		
			△	△	セメント品質試験	自由様式				
			△	△	水質試験	自由様式				
			△	△	混和材品質試験	自由様式				
			○	○	提供金細品管理	自由様式				
		○	○	鉄筋(アンカー)品質管理	自由様式					
		○	△	収付試験報告書	管理様式-3204					
切土工 収付終了	施工計画書		○	△	施工計画書	自由様式				
	基準試験結果報告書(計量器の検査)	施工開始2日前まで	○	△	基準試験結果報告書(計量器の検査)	管理様式-3201				
	基準試験報告書(材料試験)	施工開始10日前まで	○	○	細骨材品質試験報告書	管理様式-3202	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位体積質量及び実積率試験) 動形判定実積率(砂砂の動形判定実積率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 洗い試験で洗われるもの(骨材の微細分率試験) 有機不純物(細骨材の有機不純物の試験) 安定性(硫酸トリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材の潜在反応試験) アルカリ骨材反応(モルタル一法)(骨材の潜在反応試験法) 細骨材に含まれる塩分含有量(海砂中の塩分含有量試験) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号310 試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号309 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号301,302,303 試験様式番号306		
			○	○	粗骨材品質試験報告書	管理様式-3203	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位体積質量及び実積率試験) 動形判定実積率(砂砂の動形判定実積率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 洗い試験で洗われるもの(骨材の微細分率試験) 有機不純物(細骨材の有機不純物の試験) 安定性(硫酸トリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材の潜在反応試験) アルカリ骨材反応(モルタル一法)(骨材の潜在反応試験法) 粗骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号311 試験様式番号308 試験様式番号305 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号306		
			△	△	セメント品質試験	自由様式				
			△	△	水質試験	自由様式				
			△	△	混和材品質試験	自由様式				
			○	○	提供金細品管理	自由様式				
			○	○	鉄筋(アンカー)品質管理	自由様式				
			○	△	収付試験報告書	管理様式-3204				

Kaube2: ○)Kaube2の人力機能で登録 「△)Kaube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先: ○-監督員

土工施工管理要領で規定されている成果品一覧(2/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		電子	紙	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考		
				受注者	発注者									
施工前	切土工 現場打ちコンクリート枠工	施工計画書			○	△	△	施工計画書	自由様式					
		基準試験結果報告書(計量器の検査)	施工開始2日前まで		○	△	△	基準試験結果報告書(計量器の検査)	管理様式-3201					
		基準試験報告書(材料試験)	施工開始10日前まで		○	△	△	細骨材品質試験報告書	管理様式-3202	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験) 動摩擦定数(粒状の動摩擦定数試験) 動摩擦定数(塊状の動摩擦定数試験) 洗剤試験(骨材中に含まれる有害物質の試験) 洗剤試験(骨材中の有害物質の試験) 有機不純物(骨材中の有機不純物の試験) 耐久性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材の潜在反応試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材の潜在反応試験) 骨材に含まれる塩分含有量(海砂中の塩分含有量試験) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号310 試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号309 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号301,302,303 試験様式番号306			
		骨材品質試験報告書	施工開始10日前まで		○	△	△	骨材品質試験報告書	管理様式-3203	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験) 動摩擦定数(粒状の動摩擦定数試験) 動摩擦定数(塊状の動摩擦定数試験) 洗剤試験(骨材中に含まれる有害物質の試験) 洗剤試験(骨材中の有害物質の試験) 有機不純物(骨材中の有害物質の試験) 耐久性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材の潜在反応試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材の潜在反応試験) 骨材に含まれる塩分含有量(海砂中の塩分含有量試験) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号311 試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号318 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号306			
		セメント品質試験			○	△	△	セメント品質試験	自由様式					
		水質試験			○	△	△	水質試験	自由様式					
		液状土品質試験			○	△	△	液状土品質試験	自由様式					
		健康安全管理			○	△	△	健康安全管理	自由様式					
		鉄筋(アンカー)品質管理			○	△	△	鉄筋(アンカー)品質管理	自由様式					
		吹付試験報告書	施工開始2日前まで		○	△	△	吹付試験報告書	管理様式-3204					
		施工計画書			○	△	△	施工計画書	自由様式					
		基準試験報告書	施工開始10日前まで		○	△	△	クラフトの配合試験報告書	管理様式-3501	注入剤 練灰材 ナット プレート その他の材料	製造工場の様式 製造工場の様式 製造工場の様式 製造工場の様式			
		切土工 切土補強土工	施工計画書			○	△	△	施工計画書	自由様式				
		切土工 グラウンドアンカー工	施工計画書			○	△	△	施工計画書	自由様式				
		切土工 水抜ボーリング工	基準試験報告書	施工開始10日前まで		○	△	△	クラフトの配合試験報告書	管理様式-4101	クラフトの配合試験報告書 製造工場の規格証明書	製造工場の様式 製造工場の様式		
切土工 集水井	基準試験報告書	施工日の10日前		○	△	△	基準試験報告書(ライナープレート、付属品) 基準試験報告書(砕石層) 基準試験報告書(天蓋) 基準試験報告書(集水管・排水管)	— — — —	製造工場の様式 製造工場の様式 製造工場の様式 製造工場の様式					
気泡混合軽量盛土工	施工計画書			○	△	△	施工計画書	自由様式						
	基準試験報告書(計量器の検査)	施工開始10日前		○	△	△	基準試験報告書(計量器の検査)	管理様式-801	基準試験報告書(計量器の検査)	管理様式-801				
	基準試験報告書(材料)	施工開始20日前		○	△	△	原料土基準試験報告書	管理様式-802	含水比(土の含水比試験) 吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 海浜層(土の海浜層試験) 有機不純物(骨材中の有機不純物の試験) 骨材に含まれる塩分含有量(海砂中の塩分含有量試験) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	JGS No.4231 試験様式番号310 JGS No.4241 試験様式番号309 試験様式番号301,303 JGS No.4231				
	セメント品質試験			○	△	△	セメント品質試験	自由様式						
	水質試験			○	△	△	水質試験	自由様式						
	健康安全管理			○	△	△	健康安全管理	自由様式						
	流水シート			○	△	△	流水シート	自由様式						
	防水シート			○	△	△	防水シート	自由様式						
	掘削材			○	△	△	掘削材	自由様式						
	定着材			○	△	△	定着材	自由様式						
	基準試験報告書(室内試験)	施工開始10日前		○	△	△	室内試験報告書	管理様式-803	セメント 規格証明書,品質試験報告書 水 品質試験報告書 セメント 規格証明書,品質試験報告書 原料土 品質試験報告書 起剤剤 品質試験報告書 配合計算書	製造工場の様式 自由様式 自由様式 自由様式 自由様式 自由様式				
	繊維補強コンクリート吹付工	繊維補強コンクリート吹付工施工計画			○	△	△	繊維補強コンクリート吹付工施工計画書						
	基準試験報告書(材料試験)				○	△	△	材料試験報告書						
	基準試験報告書(補強金網)				○	△	△	基準試験報告書(補強金網)						
	基準試験報告書(鉄筋)				○	△	△	基準試験報告書(鉄筋)						
基準試験報告書(計量器)				○	△	△	基準試験報告書(計量器の検査)							
吹付試験報告書				○	△	△	吹付試験報告書							
土工管理	日常管理試験報告書	毎週提出		○	△	△	土工日常管理週報	管理様式-3601,3604,3605 管理様式-101 管理様式-103 管理様式-101(B1) 管理様式-101(B2) 管理様式-101(B2) 管理様式-101(B) 管理様式-101(D) 管理様式-101(E) 管理様式-104 管理様式-105 管理様式-101(B1),(B2) 管理様式-105	六価クロム溶出試験のために採取した試料No.採取位置 溶出試験結果を添付 特記事項欄にタンクリーチング試験による六価クロム溶出試験結果を記入 六価クロム溶出試験結果を記入 六価クロム溶出試験結果報告書を添付 タンクリーチング試験の試験結果スケッチ(写し)					
土工管理	土工管理(構造物裏込めC-BOX)			○	△	△	土工管理(構造物裏込めC-BOX)	管理様式-101(B1)						
	土工管理(構造物裏込め構台)			○	△	△	土工管理(構造物裏込め構台)	管理様式-101(B2)						
	自主保存			○	△	△	自主保存	管理様式-101(G)						
	品質管理			○	△	△	品質管理	管理様式-101(H)						
	品質管理			○	△	△	品質管理	管理様式-101(I)						
	品質管理			○	△	△	品質管理	管理様式-101(F)						
	岩盤盛土日常管理試験報告書			○	△	△	岩盤盛土日常管理試験報告書	管理様式-104						
	掘り出し構台・平板載荷試験報告書			○	△	△	掘り出し構台・平板載荷試験報告書							
	路床部最終検査報告書			○	△	△	路床部最終検査報告書	管理様式-105						
	突砂法・日常管理試験報告書			○	△	△	突砂法・日常管理試験報告書	管理様式-101,101(B1),(B2)						
	盛土管理(GNSS)	GNSS-日常管理試験報告書(駐任回数管理図)	毎週提出		○	△	△	GNSS-日常管理試験報告書	管理様式-105					
	GNSS-日常管理試験報告書(連続)	毎週提出			○	△	△	GNSS-日常管理試験報告書	管理様式-101					
	GNSS-盛土材料断面分布図	工事完了後速やかに			○	△	△	GNSS-盛土材料断面分布図						
	GNSS-路床部最終検査報告書	工事完了後速やかに			○	△	△	路床部最終検査報告書	管理様式-105					
	切土工・日常管理試験報告書				○	△	△	切土工・日常管理試験報告書						
切土工・施工記録報告書				○	△	△	切土工・施工記録報告書							
気泡混合軽量盛土工	日常管理試験報告書			○	△	△	日常管理試験報告書	管理様式-804,805,806						

Kcube2:○)Kcube2の入力機能で登録「△」Kcube2に専用の入力画面はないが各工種の「その他」で登録可能 提出先:○—監督員

土工施工管理要領で規定されている成果品一覧(3/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考		
				受注者	発注者	電子	紙							
施工中	切土工 コンクリートおよびモルタル吹付工	日常管理試験報告書(通報)	吹付工を施工した要領	○	○	○	○	日常管理試験報告書(通報)	管理様式-3205			本線外工事の場合は自主保存		
		日常管理試験報告書(強度試験結果)	材令28日における強度10回ごと	○	○	○	○	日常管理試験報告書(強度試験結果)	管理様式-3206			本線外工事の場合は自主保存		
	切土工 吹付枠工	日常管理試験報告書(通報)	吹付工を施工した要領	○	○	○	○	日常管理試験報告書(通報)	管理様式-3205			本線外工事の場合は自主保存		
		日常管理試験報告書(強度試験結果)	材令28日における強度10回ごと	○	○	○	○	日常管理試験報告書(強度試験結果)	管理様式-3206			本線外工事の場合は自主保存		
	切土工 現場打ちコンクリート枠工	日常管理試験報告書(通報)	吹付工を施工した要領	○	○	○	○	日常管理試験報告書(通報)	管理様式-3205			本線外工事の場合は自主保存		
		日常管理試験報告書(強度試験結果)	材令28日における強度10回ごと	○	○	○	○	日常管理試験報告書(強度試験結果)	管理様式-3206			本線外工事の場合は自主保存		
	切土工 切土補強土工	日常管理試験報告書(クワッド)	材令28日における強度	○	○	○	○	日常管理試験報告書(クワッド)	管理様式-3500			本線外工事の場合は自主保存		
		日常管理試験報告書(引抜き試験)	引抜き試験終了後	○	○	○	○	日常管理試験報告書(引抜き試験)	管理様式-3503			本線外工事の場合は自主保存		
		日常管理試験報告書(確認試験)	確認試験終了後	○	○	○	○	日常管理試験報告書(確認試験)	管理様式-3503			本線外工事の場合は自主保存		
		動電線測報位置書	動電線測報終了後	○	○	○	○	動電線測報位置書	管理様式-3504			管理基準準拠レベルに達した場合は前報告		
	切土工 グラウンドアンカー工	施工記録報告書(日報)	施工した要領	○	○	○	○	施工記録報告書(日報)	管理様式-4100				本線外工事の場合は自主保存	
		多サイクル確認試験-引抜き試験報告書	試験した要領	○	○	○	○	多サイクル確認試験-引抜き試験報告書	管理様式-4103				本線外工事の場合は自主保存	
		1サイクル確認試験	試験した要領	○	○	○	○	1サイクル確認試験	管理様式-4104				本線外工事の場合は自主保存	
		施工記録報告書(日報)	試験した要領	○	○	○	○	施工記録報告書(日報)	管理様式-4105				本線外工事の場合は自主保存	
		エボキシ塗層厚測定報告書(出来形)	施工した要領	○	○	○	○	エボキシ塗層厚測定報告書	管理様式-4106					
		多サイクル確認試験-引抜き試験報告書(出来形)	試験した要領	○	○	○	○	多サイクル確認試験-引抜き試験報告書	管理様式-4103					
		1サイクル確認試験(出来形)	試験した要領	○	○	○	○	1サイクル確認試験	管理様式-4104					
		切土工 即時止工	深礎杭(鋼管杭)施工記録報告書(出来形)	施工した要領	○	○	○	○	深礎杭(鋼管杭)施工記録報告書	管理様式-4201				
			施工記録報告書(日報)(出来形)	施工した要領	○	○	○	○	施工記録報告書(日報)	管理様式-4301				
		切土工 水物ボリング工	深礎杭(鋼管杭)施工記録報告書(出来形)	施工した要領	○	○	○	○	深礎杭(鋼管杭)施工記録報告書	管理様式-4301				
	切土工 集水井工	深礎杭(鋼管杭)施工記録報告書	施工した要領	○	○	○	○	深礎杭(鋼管杭)施工記録報告書	管理様式-4301					
		施工記録報告書(日報)(出来形)	施工した要領	○	○	○	○	施工記録報告書(日報)	管理様式-4301					
	繊維補強コンクリート吹付工	日常管理試験報告書(通報)		○	○	○	○	日常管理試験報告書(通報)	管理様式-3602					
		日常管理試験報告書(強度試験結果)		○	○	○	○	日常管理試験報告書(強度試験結果)	管理様式-3603					
	共通	日常管理試験報告書(洗い分折試験)		○	○	○	○	日常管理試験報告書(洗い分折試験)	管理様式-3604					
		日常管理試験報告書(曲げタフネス試験)		○	○	○	○	日常管理試験報告書(曲げタフネス試験)	管理様式-3605					
		出来形図書	検測時に提出	○	○	○	○	土工施工基準図書(高さ)	様式-11					
		出来形図書	検測時に提出	○	○	○	○	土工施工基準図書(幅員)	様式-12					
		出来形図書	検測時に提出	○	○	○	○	のり面長図書	様式-13					
		出来形図書	検測時に提出	○	○	○	○	モニターにて図書	様式-14					
出来形図書		検測時に提出	○	○	○	○	パイプライン図書	様式-15						
出来形図書		検測時に提出	○	○	○	○	用排水構造物出来形図書	様式-16(1)~(3)						
出来形図書		検測時に提出	○	○	○	○	敷設砂土図書	様式-17						
出来形図書		検測時に提出	○	○	○	○	表面排水工図書	様式-18						
出来形図書		検測時に提出	○	○	○	○	寒冷帯合経書土	様式-19						
出来形図書		検測時に提出	○	○	○	○	凍結土等図書	様式-20-22						
土工管理要領報告書		土工完了後速やかに	○	○	○	○	位置図					マイクロフィルム作成		
施工後	共通	土工完了後速やかに	位置図	○	○	○	○	位置図					マイクロフィルム作成	
			平面図	○	○	○	○	平面図						
			横断面図	○	○	○	○	横断面図						
			材料別の土質試験結果報告書	○	○	○	○	材料別の土質試験結果報告書	試験様式-126					
			基準試験結果	○	○	○	○	基準試験結果	試験様式-126					
			通報	○	○	○	○	通報	管理様式-101					
			品質管理図	○	○	○	○	品質管理図	管理様式-101(G)					
			品質管理図	○	○	○	○	品質管理図	試験様式-104					
			施工管理図	○	○	○	○	施工管理図	管理様式-101(B1)					
			施工管理図	○	○	○	○	施工管理図	管理様式-101(B2)					
			モデル施工	○	○	○	○	モデル施工						
			試験概要	○	○	○	○	試験概要	様式-G1					
			六価クロム溶出試験結果一覧	○	○	○	○	六価クロム溶出試験結果一覧	様式-G2-G3					
			土質試験報告書	○	○	○	○	土質試験報告書	試験様式-126					
			配合試験報告書 現場配合計算書	○	○	○	○	配合試験報告書 現場配合計算書	管理様式-335					
			施工前 六価クロム溶出試験結果(正)	○	○	○	○	施工前 六価クロム溶出試験結果(正)	自由様式					
			品質管理図	○	○	○	○	品質管理図	試験様式-103(G)					
			路盤準備・下層路盤・上層路盤・アスファルト安定処理路盤工検査及び出来形図書	○	○	○	○	路盤準備・下層路盤・上層路盤・アスファルト安定処理路盤工検査及び出来形図書	様式-1					
			施工中 六価クロム溶出試験結果(正)	○	○	○	○	施工中 六価クロム溶出試験結果(正)	自由様式					
	タンクリーディング試験の供試体スケッチ(正)	○	○	○	○	タンクリーディング試験の供試体スケッチ(正)	自由様式							
タンクリーディング 六価クロム溶出試験結果(正)	○	○	○	○	タンクリーディング 六価クロム溶出試験結果(正)	自由様式								
動電線測報位置書	土工完了後速やかに	○	○	○	○	動電線測報位置書					マイクロフィルム作成			
動電線測報電子データ	土工完了後速やかに	○	○	○	○	動電線測報システムによる								

植生のり面工施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
				受注者	発注者	電子	紙						
施工前	植生のり面工	のり面調査報告	施工開始前	○	○	○	○	のり面調査表	様式-1	現地状況写真、調査対象のり面の概略図	自由様式		
				土壌探埋試験	様式-5								
	施工計画書	施工開始前	○	○	土壌のPH試験	試験様式-602							
					土工の施工 施工する工法の概要	自由様式							
					種子配合 導入植物の性質及び配合								
					吹付基材 使用計画及び配合計画								
					常用機械 施工時の常用機械の理数及び台数								
					施工 施工方法、品質管理及び施工時期								
					施工 安全方法及び日程								
					安全管理 安全管理方法								
工程管理 工程管理方法													
施工管理 施工管理方法													
試験施工計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
試験施工報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
参考試験報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
施工後	植生のり面工	試験施工追跡調査表	試験施工後15.30.60.180経過時	○	○	○	○	試験施工追跡調査表	様式-2				
				使用材料記録表	○	○	○	○	使用材料記録表	様式-3			
				出来形図書	○	○	○	○	出来形図書	自由様式			

Kaube2:「O」Kaube2の入力機能で登録 「△」Kaube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:○-監督員

コンクリート施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/2)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考				
				受注者	発注者	電子	紙									
施工前	レディーミストコンクリート	コンクリート施工計画書	コンクリート打込み開始60日以前	○	○	○	○	材料	自由様式							
								計算および練混ぜ	自由様式							
								運搬および打込み	自由様式							
								養生	自由様式							
								履目工	自由様式							
								築詰工	自由様式							
								製粉および支保工	自由様式							
								表面仕上げ	自由様式							
								マスコンクリート対策	自由様式							
								寒中コンクリート	自由様式							
								寒中コンクリート	自由様式							
								水コンクリート	自由様式							
								特殊コンクリート	自由様式							
								工場製品	自由様式							
								橋脚および橋台への荷重載荷	自由様式							
								橋脚の一般使用	自由様式							
								橋脚保全	自由様式							
								施工管理試験	自由様式							
								コンクリート技術者の配置	自由様式							
	コンクリート打設計計画書	管理様式-H391														
レディーミストコンクリート使用確認	コンクリート打込み開始60日以前	コンクリート打込み開始60日以前	○	○	○	○	管理様式-A301	工業の位置及び運動経路図	自由様式							
							工場設備	自由様式								
							JIS工場表示許可書(写し)	自由様式		JIS工場の場合						
							品質管理体制及び品質管理手法	自由様式								
							基準試験報告書(製造設備及び配合設計)	管理様式-A302	○	○	○	○	○	計量器の動荷重検査	管理様式-B311	使用する工場における定期検査既存資料でも良い
														配合設定装置の検査	管理様式-B312	
														密着実験装置の検査	管理様式-B313	
														骨材表面水修正装置の検査	管理様式-B314	
														計量器の動荷重検査	管理様式-B315	
														計量器静置装置の検査	管理様式-B316	
ミキサの練り混ぜ性能試験	管理様式-B317															
配合条件の算出根拠	自由様式		配合条件の算出根拠を自由様式で提出する。													
配合計画(試練)の材料配合	自由様式		算出根拠を自由様式で提出する。													
基準試験報告書(材料)	管理様式-A303	○	○	○	○	○	セメント(試験成績表)	製造工場の様式								
							水(品質試験報告書)	自由様式								
基準試験報告書(細骨材品質試験報告書)	管理様式-C322	○	○	○	○	○	湿潤剤(品質試験報告書)	製造会社の様式		製造会社の封印を施した正規のものを添付する。						
							密度(飽和-乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310								
							単位体積質量-実積率(骨材の単位体積質量及び実積率試験)	試験様式番号308								
							粒形判定実績率(砕砂の粒形判定実績率試験)	試験様式番号304								
							粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験)	試験様式番号317								
							微粉分量(骨材の微粉分量試験)	試験様式番号307								
							石炭率実率で比重1.05液体に浮くもの(石炭率実率で比重1.05液体に浮く粒子の試験)	試験様式番号318								
							安定性(篩除かたしによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314								
							アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシカ反応試験(化学法))	試験様式番号320-1								
							アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシカ反応試験(モルタルバー法))	試験様式番号321								
基準試験報告書(細骨材品質試験報告書)	管理様式-C323	○	○	○	○	○	細骨材に含まれる塩分含有量(細骨材中の塩分含有量試験)	試験様式番号301-303								
							粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306								
							密度(飽和-乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号311								
							単位体積質量-実積率(骨材の単位体積質量及び実積率試験)	試験様式番号308								
							粒形判定実績率(砕砂の粒形判定実績率試験)	試験様式番号304								
							粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験)	試験様式番号317								
							微粉分量(骨材の微粉分量試験)	試験様式番号307								
							石炭率実率で比重1.05液体に浮くもの(石炭率実率で比重1.05液体に浮く粒子の試験)	試験様式番号318								
							安定性(篩除かたしによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314								
							すいへり置骨(ロサンゼルス試験機による骨材のすいへり試験)	試験様式番号313								
試練り報告書	コンクリート打込み開始20日以前	○	○	○	○	○	管理様式-A304	骨材のふるい分け試験方法	試験様式番号306							
							練混ぜ試験結果	管理様式-D331								
							強度試験報告書	管理様式-D332								
							試練り配合計算書	管理様式-D333								
							配合等計算結果	自由様式								
							判定が不合格の理由及び対策	自由様式								
							非破壊試験(圧縮強度)報告書	管理様式-A308-1								
							練混ぜ試験結果	管理様式-E341								
							配合等計算結果	管理様式-E342								
							練混ぜ試験結果	自由様式								
鉄筋	基準試験報告書(鉄筋)	鉄筋加工開始の10日以前	○	○	○	○	○	基準試験報告書(鉄筋)	管理様式-E341							
								カス反接合試験報告書	管理様式-E342							
								機械的引張試験報告書	自由様式							
								基準試験報告書(寒冷地域の工場製コンクリート練石)	管理様式-C361							
コンクリート練石	定期管理試験	至月の10日まで	○	○	○	○	○	定期管理試験(その1)	管理様式-A305	温度管理用	日記記録用紙					
								計量器の動荷重検査	管理様式-B311	頻度1回/6ヶ月						
レディーミストコンクリート	レディーミストコンクリート	定期管理試験	至月の10日まで	○	○	○	○	○	管理様式-A305	配合設定装置の検査	管理様式-B312					
											配合設定装置の検査	管理様式-B312				
											密着実験装置の検査	管理様式-B314				
											骨材表面水修正装置の検査	管理様式-B314				
											計量器の動荷重検査	管理様式-B315				
											計量器静置装置の検査	管理様式-B316				
											ミキサの練り混ぜ性能試験	管理様式-B317				
											密度(飽和-乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310				
											単位体積質量-実積率(骨材の単位体積質量及び実積率試験)	試験様式番号308				
											粒形判定実績率(砕砂の粒形判定実績率試験)	試験様式番号304				
粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験)	試験様式番号317															
微粉分量(骨材の微粉分量試験)	試験様式番号307															
石炭率実率で比重1.05液体に浮くもの(石炭率実率で比重1.05液体に浮く粒子の試験)	試験様式番号318															
安定性(篩除かたしによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314															
アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシカ反応試験(化学法))	試験様式番号320-1															
アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシカ反応試験(モルタルバー法))	試験様式番号321															
細骨材に含まれる塩分含有量(細骨材中の塩分含有量試験)	試験様式番号301-303															
粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306															

※Kcuba2.1○JKcuba2の入力機能で登録「△JKcuba2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:○一監査員

コンクリート施工管理要領で規定されている成果品一覧(2/2)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考							
				受注者	発注者	電子	紙												
施工中	レディーミストコンクリート	定期管理試験	翌月の10日まで	○		○	○	基準試験報告書(組骨材品質試験報告書)	管理様式-C323	前重(鉛酸・重酸)溶水重(組骨材中の比重及100水重試験) 単位体積質量・実積重(骨材の単位体積質量及び実積重試験) 粒形判定実績率(砂粒の粒形判定実績率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 歪みかいり石片(マール破砕による組骨材中の軟石量試験) 微粉分離(骨材の微粉分離試験) 石炭重炭酸等比重(地液体に炭土(石炭重炭酸等比重1.85液体に浮く砂子の試験) 安定性(鉛酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) すりへり量(ロザンゼルス試験機による組骨材のすりへり試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材の潜在反応試験) アルカリ骨材反応(モルタル法)(骨材の潜在反応試験法) 割置(骨材のふみ分け試験方法)	試験様式番号A11 試験様式番号306 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号316 試験様式番号307 試験様式番号318 試験様式番号314 試験様式番号313 試験様式番号320-2 試験様式番号321 試験様式番号308	・頻度1回/8ヶ月 ・使用する工場における定期検査既存資料でも良い。ただし、管理様式-C322,C323に記載している試験項目については全てを揃えることとする。							
								日常管理試験	翌月の10日まで	○		○	○	定期管理試験(その2)	管理様式-A306	管理様式-A306	管理様式-D334	基準現場配合を変更する場合添付(管理様式-D334)	
														練混ぜ試験結果	管理様式-D331	管理様式-D331	基準現場配合を変更する場合添付(管理様式-D331)		
								日常管理試験	30個毎	○		○		○	日常管理試験報告書(コンクリートの目録:その1)	管理様式-A307-1	印章記録	自由様式	印章記録は自主保存
															日常管理試験報告書(コンクリートの目録:その2)	管理様式-A307-2	印章記録	自由様式	印章記録は自主保存
								日常管理試験	30個毎	○		○		○	日常管理試験報告書(コンクリート管理回:その1)	管理様式-A308-1	印章記録	自由様式	印章記録は自主保存
															日常管理試験報告書(コンクリート管理回:その2)	管理様式-A308-2	印章記録	自由様式	印章記録は自主保存
								コンクリート練石	非破壊試験(圧縮強度)報告書	構造物ごと、作成後速やかに	工事間達完了後60日以内	○		○	非破壊試験(圧縮強度)報告書	管理様式-A309-2	測定箇所の図面	自由様式	測定箇所は自主保存
															非破壊試験(かぶり)報告書	管理様式-A310	測定箇所の図面	自由様式	測定箇所は自主保存
								施工後	レディーミストコンクリート	コンクリート打設結果報告書	工事間達完了後60日以内	○		○	コンクリート打設結果報告書(その1)	管理様式-C322	湿度管理図	自記記録用紙	
コンクリート打設結果報告書(その2)	管理様式-C323																		
コンクリート構築工事書	出来形様式-1																		
ボックスカルバート図書	出来形様式-2																		
橋梁上部工出来形図書	橋長、支間長、経間長	出来形様式-3																	
	幅員、地覆(幅、高さ)、壁高(幅、高さ)																		
	橋脚																		
	伸縮継手(ファンガー・ジョイント)																		
橋梁下部工出来形図書	伸縮継手(カットオフジョイント)																		
	ガードレールポスト孔																		
	橋台	出来形様式-4																	
	橋脚(柱橋脚)																		
オーバーブリッジ出来形図書	橋脚(独立式橋脚)	出来形様式-5																	
	橋長																		
	幅員																		
	地覆																		
	材料の幅と長さ																		
	柱脚の高さ																		
	下面の高さ(建築境界との関連)																		
ポストテンション折出成形図書	出来形様式-6				クリアランス5m未満の橋梁														
プレキャストPC床版出来形図書	出来形様式-7																		

構造物施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/5)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考										
				受注者	発注者	電子	紙															
施工前	全体	基礎杭及びケーソン工施工計画	製品検査記録(工場)	製品搬入時毎	○	○	○	基礎杭及びケーソン工 施工計画書														
								製品検査記録(工場)	製品搬入時毎	○	○	製品検査記録	管理様式-508									
								製品検査記録(工場)	基礎工事前	○	○	RCの製品検査記録	管理様式-511									
								製品検査記録(工場)	基礎工事前	○	○	PCの製品検査記録	管理様式-512									
								製品検査記録(現場)	基礎工事前	○	○	PCの製品検査記録	管理様式-512									
								製品検査記録(現場)	基礎工事前	○	○	製品検査記録	管理様式-508									
								鋼管くい	鋼管くい製品検査記録	製品搬入時毎	○	○	○	○	鋼管くい製品検査記録	管理様式-509-1						
															突起付鋼管製品検査記録	製品搬入時毎	○	△	突起付鋼管製品検査記録	管理様式-509-3		
															金属材料引張試験報告書	下部工事前	○	△	金属材料引張試験報告書	管理様式-514		
								鋼管矢板	鋼管矢板製品検査記録	製品搬入時毎	○	○	○	○	鋼管矢板製品検査記録	管理様式-509-2						
															金属材料引張試験報告書	下部工事前	○	△	金属材料引張試験報告書	管理様式-514		
															溶解金属の衝撃試験報告書	下部工事前	○	△	溶解金属の衝撃試験報告書	管理様式-515		
								H鋼くい	H鋼くい製品検査記録	下部工事前	○	○	○	○	H鋼くい製品検査記録	管理様式-510						
															金属材料引張試験報告書	下部工事前	○	△	金属材料引張試験報告書	管理様式-514		
															溶解金属の衝撃試験報告書	下部工事前	○	△	溶解金属の衝撃試験報告書	管理様式-515		
人力掘削(深礎 ライナープレート)	ライナープレートの材質検査報告書	基礎工事前	○	○	○	○	ライナープレートの材質検査報告書	製造工場の様式														
							裏込めグラウト 基準試験報告書	基礎工事前	○	○	裏込めグラウト 基準試験報告書	管理様式-521										
オープンケーソン ニューマチックケーソン 鋼構造物	開口の材料検査報告書	開口振付開始前	○	○	○	○	開口の材料検査報告書	工場様式														
							開口の材料検査報告書	開口振付開始前	○	○	開口の材料検査報告書	工場様式										
							鋼構造物の詳細設計	○	○	鋼構造物 詳細設計完了届												
							鋼構造物 詳細構造の変更確認	○	○	鋼構造物 詳細構造の変更確認												
							使用材料明細書	○	○	使用材料明細書	管理様式-105		報告に当たっては管理様式-101~103を添付									
							溶接施工記録 試験記録	○	○	溶接施工記録 試験記録			報告に当たっては管理様式-101~103を添付									
								○	○	鋼構造物 資材の高圧試験証明書												
								○	○	鋼構造物 資材の採取検査証明書												
								○	○	鋼構造物 仮組立検査計画書												
								○	△	金属溶射 事前確認試験結果報告書	管理様式-115		報告に当たっては管理様式-101~103を添付									
フレストレストコンクリート構造物	金属溶射 事前確認試験結果報告書	基礎工事前	○	○	○	○	金属溶射 事前確認試験結果報告書	管理様式-116				報告に当たっては管理様式-101~103を添付										
							鋼構造物工 施工計画書	○	○	鋼構造物工 施工計画書												
							PC構造物の詳細設計	○	○	PC構造物 詳細設計完了届												
							PC工法	○	○	PC工事工法確認												
							PC鋼材引張	○	○	PC工法の変更確認												
								○	○	PC鋼材引張試験結果												
								○	○	PC鋼材 検査計画書												
							PCグラウト基準試験(室内試験)	注入開始の1ヵ月前	○	○	○	○	○	基準試験報告書 室内試験(その1)	管理様式-301-1	セメント(品質試験報告書) プレキャスト材(品質試験報告書) 水(品質試験報告書)(PGグラウトの練混ぜに用いる水の試験)	製造工場の様式 製造工場の様式 試験様式-1					
														基準試験報告書 室内試験(その2)	管理様式-301-2			製造工場の様式				
														基準試験報告書 室内試験(その3)	管理様式-301-3							

Keu2:「○」Keu2の人力機能で登録 「△」Keu2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先: ○—監督員

トンネル工施工管理要領(本体工・計測工・繊維補強覆工コンクリート)に記載されている書類(2/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		紙	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考																										
				受注者	発注者																																
				電子	紙																																
施工前	吹付けコンクリート	試し練り報告	吹付け開始10日前まで	○		○	骨材品質試験報告書	管理様式-723	密度(飽和・乾乾)吸水率(細骨材の比重及(吸水率試験) 単位体積質量・充填率(骨材の単位容積質量及(充填率試験) 粒形判定実績率(砕砂の粒形判定実績率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粉分量(骨材の微粉分量試験) 安定性(試験した骨材による骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法)) アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法)) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号311 試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号306																											
												○	○	○	配合試験報告書	管理様式-724																					
																			○	○	○	強度試験報告書	管理様式-726														
																									○	○	○	配合計算書	管理様式-728								
																															○	○	△	基準試験報告書(施工性)	管理様式-728		
																																					○
				○	○	○	骨材品質試験報告書	管理様式-722	密度(飽和・乾乾)吸水率(細骨材の比重及(吸水率試験) 単位体積質量・充填率(骨材の単位容積質量及(充填率試験) 粒形判定実績率(砕砂の粒形判定実績率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粉分量(骨材の微粉分量試験) 安定性(試験した骨材による骨材の安定性試験) 有機不純物(細骨材の有機不純物の試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法)) アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法)) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号310 試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号309 試験様式番号314 試験様式番号303 試験様式番号306																											
											○	○	○	骨材品質試験報告書	管理様式-723	密度(飽和・乾乾)吸水率(細骨材の比重及(吸水率試験) 単位体積質量・充填率(骨材の単位容積質量及(充填率試験) 粒形判定実績率(砕砂の粒形判定実績率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粉分量(骨材の微粉分量試験) 安定性(試験した骨材による骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法)) アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法)) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号311 試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号306																				
																		○	○	○	強度試験報告書	管理様式-725															
																								○	○	○	品質管理報告書	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式							
																															○	○	○	品質管理報告書(配合設計)	管理様式-705	セメント規格証明書 水質試験報告書 骨材品質試験報告書	
																																					○
		○	○	○	品質管理報告書	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式																													
									○	○	○	品質管理報告書(規格証明書)	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式																						
																○	○	○	骨工コンクリート モデル施工計画書	自由様式																	
																						○	○	○	骨工コンクリート モデル施工結果報告書	自由様式											
																												○	○	○	防水工施工計画書	自由様式					
																																		○	○	○	基準試験報告書(防水工)
		○	○	○	中央排水工、横断排水工、車面排水工	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式																													
									○	○	○	中央排水工、横断排水工、車面排水工	自由様式																								
															○	○	○	内装工施工計画書	自由様式																		
																					○	○	○	基準試験報告書(内装工)	自由様式												
																											○	○	○	広く落対策 施工計画書	管理様式-729						
																																	○	○	○	基準試験報告書(繊維接着工法)	管理様式-3101に準じる
○	○	○	基準試験報告書(コンクリートアンカー工)																																		
						○	○	○	基準試験報告書(発生ガスの安全性)																												
												○	○	○	トンネル掘削方法の変更確認書																						
																		○	○	○	トンネル掘削方法の変更確認書																
																								○	○	○	掘削計画による変換(タンク)変更報告書										
																														○	○	○	吹付けコンクリートの定期管理試験報告書	管理様式-702	計量器の事前検査 配合設定装置の検査 容量交換装置の検査 骨材表面水修正装置の検査 計量器の動作確認 計量器調整装置の検査 連続ミキサの凝り混ざり性能試験 セメント規格証明書 急結剤規格証明書 化学液添加剤規格証明書 配合計算書	管理様式-B311 管理様式-B312 管理様式-B313 管理様式-B314 管理様式-B315 管理様式-B316 管理様式-B317 製造工場の様式 製造工場の様式 製造工場の様式 管理様式-724 管理様式-726	現場配合を変更する場合 現場配合を変更する場合
○	○	○	骨材品質試験報告書	管理様式-722	密度(飽和・乾乾)吸水率(細骨材の比重及(吸水率試験) 単位体積質量・充填率(骨材の単位容積質量及(充填率試験) 粒形判定実績率(砕砂の粒形判定実績率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粉分量(骨材の微粉分量試験) 安定性(試験した骨材による骨材の安定性試験) 有機不純物(細骨材の有機不純物の試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法)) アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法)) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)																																
						○	○	○	骨材品質試験報告書	管理様式-723	密度(飽和・乾乾)吸水率(細骨材の比重及(吸水率試験) 単位体積質量・充填率(骨材の単位容積質量及(充填率試験) 粒形判定実績率(砕砂の粒形判定実績率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粉分量(骨材の微粉分量試験) 安定性(試験した骨材による骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法)) アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法)) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)																										
												○	○	○	日常管理試験報告書	管理様式-703																					
																		○	○	○	日常管理試験報告書(初期強度試験)	管理様式-704															
																								○	○	○	日常管理試験報告書(吹付けコンクリートの管理図)	管理様式-704	異常が認められた場合は速やかに報告								
																														○	○	○	日常管理試験報告書(吹付けコンクリートの管理図)	管理様式-704			
○	○	○	日常管理試験報告書(吹付けコンクリートの管理図)	管理様式-706																																	
						○	○	○	日常管理試験報告書(コンクリート定置材)	管理様式-706																											
												○	○	○	日常管理試験報告書	試験様式-705																					

Kaub2「0」Kaub2の入力機能で登録 「Δ」Kaub2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:○一監督員

舗装施工管理要領で規定されている成果品一覧(2/2)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	路上表層再生工	材料試験報告		○		○		路上表層再生工 材料試験結果報告書				
		配合試験報告		○		○		路上表層再生工 配合試験報告書				
		試験練り計画		○		○		路上表層再生工 試験練り計画書				
		試験練り報告		○		○		路上表層再生工 試験練り結果報告書				
		既設表層調査報告		○		○		路上表層再生工 既設表層調査結果報告書				
		再生混合物試験報告		○		○		路上表層再生工 再生混合物試験結果報告書				
施工中	アスファルト舗装	日常管理試験報告	試験終了後速やかに	○		○		路上表層再生工 日常管理試験報告書	管理様式-201			
		日常管理試験報告	試験終了後速やかに	○		○		アスファルトプラント管理週報	管理様式-202			
		日常管理試験報告	試験終了後速やかに	○		○		アスファルト混合物舗設管理週報	管理様式-203			
		日常管理試験報告	試験終了後速やかに	○		○		資材散布工検査履歴	管理様式-204			
		コンクリート舗装工 躯体製品検査報告		○		○		コンクリート舗装工 躯体製品検査報告書				
		セメントコンクリート舗装工 躯体製品検査報告		○		○		セメントコンクリート舗装工 躯体製品検査報告書				
施工後	路上表層再生工	日常管理試験報告		○		○		路上表層再生工 日常管理試験報告書				
		路盤準備工	検査及び出来形調査	検測時に提出	○		○	検査及び出来形調査(計画高、巾目)	様式-1			
		連続鉄筋コンクリート版	検査及び出来形調査	検測時に提出	○		○	検査及び出来形調査(計画高、仕上がり厚、巾目)	様式-1			
		粒状砂盤工(セメント安定処理路盤)	検査及び出来形調査	検測時に提出	○		○	検査及び出来形調査	様式-1			
		アスファルト安定処理路盤工	検査及び出来形調査	検測時に提出	○		○	検査及び出来形調査(計画高、巾目)	様式-1			
		出来形調査	検測時に提出	○		○		出来形調査(仕上がり厚)	様式-2			
表層、基層、中間層、レベリング層	[建設工事]	出来形調査	検測時に提出	○		○	出来形調査(仕上がり厚)	様式-2				
		検査及び出来形調査	検測時に提出	○		○	検査及び出来形調査(巾目)	様式-3				
		出来形調査	検測時に提出	○		○	出来形調査(設計仕上がり厚からのずれ率)	様式-4				
		出来形調査	検測時に提出	○		○	出来形調査(切削深・打撈深)	様式-5				
		検査及び出来形調査	検測時に提出	○		○	検査及び出来形調査(巾目)	様式-3				
		出来形調査	検測時に提出	○		○	出来形調査(平たん性)	様式-3				
表層		すべり抵抗値の測定	検測時に提出	○		△	すべり抵抗値の測定(BPN)					
		すべり抵抗値の測定	検測時に提出	○		△	すべり抵抗値の測定(μ80)					

レーンマーク施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	路面標示工	試験施工計画		○		○		路面標示工 試験施工計画書				
		レーンマーク試験施工結果報告書	試験施工後	○		○		塗料吐出量の停止状態における検査	様式-2			
				○		○		カススターでの吐出	様式-3			
				○		○		試料の質量計量	様式-4			
				○		○		走行状態での試験結果	様式-5			
				○		○		接着剤停止吐出量	様式-6			
施工後	路面標示工	施工環境報告書	施工終了後	○		○		レーンマーク試験施工結果報告書	様式-5			
		初期高反り反射率試験報告		○		○		施工環境報告書	様式-6			
		出来形調査		○		○		初期高反り反射率試験報告書	様式-7			
				○		○						
				○		○						
				○		○						

遮音壁施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	遮音壁	製品検査記録(工場)	製品納品確認時	○		○		鋼管ぐいの外観、形状寸法測定報告書	管理様式1	使用材料の規格証明書等を添付する		JIS製品を使う場合は、必要事項が記入してあれば、様式によらず、製造工場の様式でもよい。製造工場のJIS認可証の写しを添付する
								支柱の外観、形状寸法測定報告書	管理様式2	使用材料の規格証明書等を添付する		JIS製品を使う場合は、必要事項が記入してあれば、様式によらず、製造工場の様式でもよい。製造工場のJIS認可証の写しを添付する
								遮音板、土留板の外観、形状寸法測定報告書	管理様式3	使用材料の規格証明書等を添付する		JIS製品を使う場合は、必要事項が記入してあれば、様式によらず、製造工場の様式でもよい。製造工場のJIS認可証の写しを添付する
								溶接外観検査記録	管理様式4	使用材料の規格証明書等を添付する		JIS製品を使う場合は、必要事項が記入してあれば、様式によらず、製造工場の様式でもよい。製造工場のJIS認可証の写しを添付する
								鋼管ぐい搬入時の検査報告書	現場管理様式1			
								溶接基礎の現場検査確認報告書	現場管理様式2			
								支柱の外観、形状寸法測定現場報告書	現場管理様式3			
								溶接外観検査記録(現場検査)	現場管理様式4			
								遮音板、土留板の外観測定報告書	現場管理様式5			
								付置物板の外観測定報告書	現場管理様式6			
								ゆるみ止めナットの現場調査報告書	現場管理様式7			
								窪み式埋込みボルトの現場調査報告書	現場管理様式8			
								遮音板、土留板の材料	試験機関等の様式			
								付置物板の材料	自由様式			
遮音板の性能確認試験結果	試験法の様式・試験機関の様式											
施工後	遮音壁	出来形調査	施工完了後	○		○		鋼管ぐい溶接履歴	出来形様式1			
		出来形調査	施工完了後	○		○		溶接基礎履歴	出来形様式2			
		出来形調査	施工完了後	○		○		支柱埋込み溶接履歴	出来形様式3			
		出来形調査	施工完了後	○		○		支柱、遮音板溶接履歴	出来形様式4			
		出来形調査	施工完了後	○		○		アーカーボルト履歴	出来形様式5			
		出来形調査	施工完了後	○		○		支柱部取付金具検査履歴	出来形様式6			
		出来形調査	施工完了後	○		○		溶接履歴検査履歴	出来形様式7			

管路工事施工要領で規定されている成果品一覧(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工中	通信及び照明用管路	通信路及び照明用管路試験成績表	試験終了後	○		△		通信路及び照明用管路試験成績表	様式-1			
		トンネル防炎用管路試験成績表	試験終了後	○		△		トンネル防炎用管路試験成績表	様式-2			

Kaube2:「○」Kaube2の入力機能で登録 「△」Kaube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:○-監督員

造園施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考	
				受注者	発注者	電子	紙						
施工前	全体	造園工施工計画		○		○		造園工 施工計画書					
		事前調査		○		○		造園工 事前調査報告書					
		結保証	結保証施工計画		○		○	結保証施工計画書					
		植栽基盤整備工	等土(購入材) 分析証明書	現場搬入前	○		○		電気伝導度	様式-1			
	土壌酸度								自由様式				
	土性								自由様式				
	腐食有無								自由様式				
		植樹工	土壌改良材 分析証明書	現場搬入前	○		○		土壌改良材 分析証明書	自由様式			
	樹木・苗木の状況写真								写真				
	検査対象の樹種、本数地、形状寸法が判別できるカラー写真								写真				
	品質証明書の写し								自由様式				
		移植工	肥料 品質管理	現場搬入前	○		○		肥料 品質管理	自由様式			
	移植工-基準試験報告(肥料)								自由様式				
		移植工	移植工-基準試験報告(等土)	現場搬入前	○		○		移植工-基準試験報告(等土)	様式-13			
	移植工-基準試験報告(等土)								自由様式				
		生垣工	移植工-基準試験報告(土壌改良材)	現場搬入前	○		○		移植工-基準試験報告(土壌改良材)				
	生垣工-基準試験報告(樹木)												
	生垣工-基準試験報告(肥料)												
生垣工-基準試験報告(等土)	様式-13												
	マルチング工	マルチング用資材分析証明書	現場搬入前	○		○		マルチング用資材 分析証明書	自由様式				
目土品質管理								自由様式					
	残芝工	肥料品質管理	現場搬入前	○		○		肥料 分析証明書	自由様式				
舗装工材料(表面仕上げ適用材)品質試験								自由様式					
	舗装工	クッション用敷砂、目地砂品質試験	現場搬入前	○		○		クッション用敷砂、目地砂分析証明書	自由様式				
その他造園工作物								自由様式					
	施工後	結保証	結保証完了届	○		○		結保証完了届					

防護柵施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	防護柵	基準試験報告(材料検査)		○		○		基準試験報告書(材料検査)				
		表面処理検査報告		○		○		表面処理検査報告書				
		製品検査報告(寸法)		○		○		製品検査報告書(寸法)	管理様式-101~105,151~154,201,301-302,351,352			

Kcube2:「○」IKcube2の入力機能で登録 「△」IKcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 押出先:○—監督員

土木工事共通仕様書(用・排水構造物工)で規定されている成果品一覧

フェーズ		作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容		管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
種別	提出単位	受注者	発注者	電子	紙	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
用・排水構造物工	施工前の用排水系統調査報告	○	△	△		施工前の用排水系統調査報告書					
	用・排水管	○	△	△		基準試験報告書(製品試験)					
	地下構造物	○	△	△		基準試験報告書(製品試験)					
	出来形	○	△	△		出来形図書	様式-16				

土木工事共通仕様書(カルバート工)で規定されている成果品一覧

フェーズ		作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容		管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
種別	提出単位	受注者	発注者	電子	紙	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
カルバート工	パイプカルバート	○	△	△		基準試験報告書(製品試験)					
	出来形	○	△	△		出来形図書	様式-16				

土木工事共通仕様書(雑工)で規定されている成果品一覧

フェーズ		作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容		管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
種別	提出単位	受注者	発注者	電子	紙	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
施工前	境界くい工	移動確認	○	△		用地境界線の移動確認					
		移動確認書	○	△	△	用地境界線の移動確認書					
施工中	境界くい工	設置確認	○	△		用地境界線の設置確認					
		設置確認書	○	△	△	用地境界線の設置確認書					
六価クロム測定試験	六価クロム測定試験結果報告書	○	△	△		六価クロム測定試験結果報告書	試験様式-132				

土木工事共通仕様書(交通規制工)で規定されている成果品一覧

フェーズ		作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容		管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
種別	提出単位	受注者	発注者	電子	紙	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
施工後	交通規制工実施報告	○	△	△		交通規制工実施報告書	東:様式第26号 中・西:様式第28号				
交通保安委員	交通保安委員実施報告	○	△	△		交通保安委員実施報告書	東:様式第27号 中・西:様式第29号				

保全点検要領で規定されている成果品一覧

フェーズ		作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容		管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
種別	提出単位	受注者	発注者	電子	紙	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
施工後	のり面工	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	のり面工 一般のり面工	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
		初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	のり面工 特殊のり面工	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
	のり面工	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	のり面工 メンソール工	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
		初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	のり面工 コンクリート舗装	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
	のり面工	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	のり面工 特殊土質経管管上	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
		初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	のり面工 プラントアンカー工	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
	のり面工	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	のり面工 切土のり面後背地	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
		初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	のり面工 土石流	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
	のり面工	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	のり面工 のり面排水施設	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
		初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	橋梁 鋼橋	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	橋梁 コンクリート橋	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
		初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	橋梁 コンクリート段階	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	橋梁 フルキャスト床版	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
		初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	橋梁 伸縮装置	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	橋梁 鋼製支系	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
		初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	橋梁 ゴム支系	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	橋梁 検査路	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
		初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	橋梁 伸縮装置	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	橋梁 養護・地覆	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
		初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	橋梁 養護防システム	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施
トンネル	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	トンネル 覆工	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施	
	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	トンネル 切戸	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施	
トンネル	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	トンネル 内装工	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施	
	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	トンネル 天井板	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施	
トンネル	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	トンネル 排水施設	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施	
	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	カルバート 鉄筋コンクリートカルバート	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施	
カルバート工	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	カルバート 鉄筋コンクリートパイプカルバート	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施	
	初期点検 点検カルテ、点検報告書、点検展開図	○	△	△	カルバート コルゲートパイプカルバート	様式2-3.4				○ 督員からの指示がある場合に実施	

Kcube2、「O」Kcube2の入力機能で登録「△」Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:○→督員 技一技術事務所 総一高速道路総合技術研究所

第3章 現場管理の留意点

3-1 位置付け

組織や担当者による指示や対応の濃淡などにより、工事書類の提出の際に、工事現場毎で、内容にバラツキが生じたりするなど、人的要因による工事管理上の課題を解消するため、それらの具体的な事例に対し、標準的な考え方の例、良好な取組み事例を示すことにより、これまで具体化できなかった効率化への取組みが大きな一歩となることを期待し作成したものである。

これらを活用することにより生産された時間を現場の確認や施工・品質の向上に向けた現場管理に充当することで、「工事の更なる品質の向上」に繋がれば幸いである。

3-2 効率化に向けた取組み事例集

(1) 検査・立会に関する事項

- 事例1 立会時間の調整
- 事例2 休日立会の調整
- 事例3 検査方法の工夫①（型わく）
- 事例4 任意仮設物の立会
- 事例5 検査方法の工夫②（鉄筋）
- 事例6 提出書類の作成
- 事例7 立会検査の省略①（コンクリート）
- 事例8 立会検査の省略②（コンクリート）
- 事例9 立会検査の省略③（コンクリート）
- 事例10 試し練りの省略（コンクリート）

(2) 工事書類に関する事項

- 事例1 設計図書の不備による対応
- 事例2 施工計画書の作成①（詳細施工計画書）
- 事例3 施工計画書の作成②（詳細施工計画書）
- 事例4 施工計画書の作成③（コンクリート）
- 事例5 施工計画書の作成④（提出時期）
- 事例6 施工計画書の作成⑤（書類確認方法）
- 事例7 Kcube2 の活用①（二重提出の解消）
- 事例8 Kcube2 の活用②（提出にあたっての工夫）
- 事例9 Kcube2 の活用③（決裁方法の変更）
- 事例10 要領・規定に定めのない書類の作成
- 事例11 工事内容の変更の補助業務①（資料作成方法）

事例 12 工事内容の変更の補助業務②（設計業務）

事例 13 関係機関との協議資料の作成①

事例 14 関係機関との協議資料の作成②

事例 15 適切な工変指示

事例 16 Kcube2 の活用④（書類提出）

（3） 工事写真に関する事項

事例 1 立会写真

事例 2 撮影頻度

事例 3 しゅん功検査に使用する写真①

事例 4 しゅん功検査に使用する写真②

（4） 会議・打合せに関する事項

事例 1 会議出席者の工夫（関係者合同会議）

事例 2 会議時間・場所の工夫

事例 3 会議の調整（工事区間調整）

事例 4 会議方法（ワンデーレスポンス）

（5） その他に関する事項

事例 1 時間外の間合せ

(1) 検査・立会に関する事項

事例 1	具体的内容
現場の声	現場の規模が大きく、発注者側も複数の現場を担当しており、現場間の移動にも時間を要するなど、受注者の希望どおりの立会時間に検査してもらえず、現場で待ちが生じることが度々あった。
効率化に向けた考え方	立会時間の調整は、原則、受注者の意向を優先するものとし、受発注者双方で調整の上決定する。(調整方法は任意とする。) 調整が整わない場合は自主管理とすることができるが、立会を省略した場合、自主管理による記録等を整理するものとする。(共通仕様書 1-31-4)
改善された好事例 (一例)	発注者が時間通りに立会出来ない場合、携帯電話での連絡により代替の者が立会検査に対応する、または自主管理にする等の連絡により、臨機応変に対応することで、立会検査待ちによる時間ロスは減った。

事例 2	具体的内容
現場の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工程上、土曜日・祝日にコンクリート打設や鉄筋型わく検査が発生するが、休日等の立会に関して発注者側が対応できない場合が生じた。 ・ 日あたりの施工量が多く、早朝の生コン打設やPC鋼材緊張等の作業を行う場合や時間的制約により夜間作業となった場合、発注者側の立会時間の調整が出来ず工程遅延の要因となった。
効率化に向けた考え方	<p>作業日は土曜・日曜・祝日等作業を行ってはならないとされており、土日の立会を避けるように工夫することが必要です。(共通仕様書 1-13)</p> <p>また、検査立会の時間については勤務時間内とするが、検査立会を必要とするやむを得ない理由がある場合この限りではない(共通仕様書 1-31-5)とされており、受・発注者双方でやむを得ない事情かどうか十分協議し立会有無を確認することが必要です。やむを得ず、土日、夜間、早朝に立会いを必要とする場合は、監督員の判断により自主管理とすることもあり、立会を省略した場合、自主管理による記録等を整理することとします。(共通仕様書 1-31-4)</p>
改善された好事例 (一例)	毎週提出する週間工程表に、できる限り当該週及び翌週の休日(土日・祭日)・早朝・夜間の立会予定を記入し、工程会議においてその立会検査内容を勘案し、立会検査の実施若しくは受注者による自主管理とするかを受発注者相互で確認し、決定するようにした。

事例3	具体的内容
現場の声	型枠検査について、組立完了時及び打設前に検査を要求される場合がある。コンクリート打設準備時間中、複数回の検査により作業が中断することがある。
効率化に向けた考え方	<p>型枠検査は、型枠組立が完了した場合、コンクリート打設前に検査を受けることとしており、複数回の検査を義務付けていません。(コンクリート施工管理要領 2-5-2)</p> <p>型枠検査は清掃等確認と合わせて、検査することが望ましい。この場合、コンクリート打設作業に影響が出ないように受注者と立会時間について十分調整することが必要です。</p>
改善された好事例 (一例)	コンクリート打設等の作業工程に配慮し立会時間等を十分に事前調整した。

事例4	具体的内容
現場の声	任意仮設となる仮設工事であったが、立会検査を求められた。
効率化に向けた考え方	割掛けや任意仮設としているものの立会検査は原則行いません。ただし契約項目で検測としているもの及び指定仮設で設計図書に規格・寸法等明記されている場合、設計図書に応じた品質確認及び寸法等の確認(検査)を行う必要がある。
改善された好事例 (一例)	工程会議の場において、任意仮設の立会検査が不要であることを確認した。

事例5	具体的内容
現場の声	鉄筋検査の現場確認検査において、検査する担当者によって検査方法が異なり、時には1日近くかけて全数検査に近い検査を求められることがあった。
効率化に向けた考え方	検査権限は監督員にあるため、監督員が全数検査を必要と判断した場合、全数検査することがあります。監督員は、過去の施工実績、過去の検査実績、当日の天候又は当日の作業状況等を勘案し、検査数量を判断することとします。
改善された好事例 (一例)	—

事例6	具体的内容
現場の声	施工後に提出する結果報告書について、元々提出義務のない施工実績等の報告を要求された。
効率化に向けた考え方	契約上、提出を義務付けていない書類を発注者の都合により提出を依頼する場合は受発注者で協議し、了解を得たうえで提出を依頼するものとする。その場合、当該作業の内容を勘案のうえ、必要に応じ費用を計上することとします。
改善された好事例 (一例)	—

事例7	具体的内容																				
現場の声	<p>JIS 規格である生コンプラントを使用している場合、定期プラント検査（動荷重・静荷重試験）については発注者立会となっている。同じプラントを使用している全受注者がその都度立会を行い非効率となっている。</p>																				
効率化に向けた考え方	<p>平成 28 年 8 月までの施工管理要領では JIS 表示認証工場を使用する場合、定期管理試験は発注者立会が必要とし、JIS 表示認証工場としての定期試験の時期に合わせて実施できるとしていましたが、平成 29 年 7 月に施工管理要領を以下のとおり改訂しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 監督員立会いは不要とし、不要とした項目は写真と報告様式にて監督員へ提出することに変更。 ➢ 監督員が必要に応じて立会検査を実施する場合は、JIS に基づく試験の実施に合わせて立会検査を行うことを規定。 <p>なお、監督員立会を不要とした項目は、受注者の責において管理することとなります</p> <p><参考>コンクリート施工管理要領改訂概要(平成 29 年 7 月)</p> <table border="1" data-bbox="400 1055 1329 1406"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th colspan="2">試験項目</th> <th>基準試験</th> <th>定期管理試験</th> <th>日常管理試験</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">計 量 装 置</td> <td colspan="2">計量器の静加重検査</td> <td rowspan="5">不要 (必要※) ※JIS 表示認証工場以外</td> <td rowspan="5">不要 (必要)</td> <td rowspan="5">不要</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">計量制御装置の検査</td> <td>配合設定装置の検査</td> </tr> <tr> <td>容量変換装置の検査</td> </tr> <tr> <td>表面水補正装置の検査</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計量器の動加重検査と計量装置の検査</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ミキサの練混ぜ性能試験</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※()内は改訂前の内容</p>	種別	試験項目		基準試験	定期管理試験	日常管理試験	計 量 装 置	計量器の静加重検査		不要 (必要※) ※JIS 表示認証工場以外	不要 (必要)	不要	計量制御装置の検査	配合設定装置の検査	容量変換装置の検査	表面水補正装置の検査	計量器の動加重検査と計量装置の検査		ミキサの練混ぜ性能試験	
種別	試験項目		基準試験	定期管理試験	日常管理試験																
計 量 装 置	計量器の静加重検査		不要 (必要※) ※JIS 表示認証工場以外	不要 (必要)	不要																
	計量制御装置の検査	配合設定装置の検査																			
		容量変換装置の検査																			
		表面水補正装置の検査																			
	計量器の動加重検査と計量装置の検査																				
ミキサの練混ぜ性能試験																					
改善された好事例 (一例)	—																				

事例 8	具体的内容																			
現場の声	1 回当りに打設するコンクリート数量の少ない工種（用排水工、ブロック積工）について、毎回受入れの都度日常管理試験の立会を実施するのではなく、試験・立会頻度を効率化することは出来ないか。																			
効率化に向けた考え方	<p>平成 28 年 8 月までの施工管理要領では、コンクリートの日常管理試験（スランプ・空気量・温度）について発注者の立会がその都度必要としていましたが、平成 29 年 7 月に施工管理要領を以下のとおり改訂しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ スランプ試験の頻度見直し及び監督員立会項目を不要とし、不要とした項目は写真と報告様式にて監督員へ提出することに変更。 ➤ 「レディーミクストコンクリート納入書」を受注者が保管することを規定。 ➤ 監督員立会を不要とした項目であっても必要に応じて抜取検査ができることを規定。 <p>なお、監督員立会を不要とした項目は、受注者の責において管理することとなります。</p> <p>＜参考＞コンクリート施工管理要領改訂概要(平成 29 年 7 月)</p> <table border="1" data-bbox="419 1055 1315 1514"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象の構造物</th> <th rowspan="2">試験項目</th> <th colspan="2">日常管理試験</th> </tr> <tr> <th>頻度</th> <th>立会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">M R P H</td> <td>スランプ JIS A 1101</td> <td>最初の1台+50 m³毎 (最初の5台+50 m³毎)</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>空気量 JIS A 1116 JIS A 1118 JIS A 1128</td> <td>最初の1台+50 m³毎</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>温度 JIS A 1156</td> <td>最初の1台+50 m³毎</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>レディーミクストコンクリート 納入書</td> <td>運搬車ごと</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">()内は改訂前の内容</p>	対象の構造物	試験項目	日常管理試験		頻度	立会	M R P H	スランプ JIS A 1101	最初の1台+50 m ³ 毎 (最初の5台+50 m ³ 毎)	不要 (必要)	空気量 JIS A 1116 JIS A 1118 JIS A 1128	最初の1台+50 m ³ 毎	不要 (必要)	温度 JIS A 1156	最初の1台+50 m ³ 毎	不要 (必要)	レディーミクストコンクリート 納入書	運搬車ごと	—
対象の構造物	試験項目			日常管理試験																
		頻度	立会																	
M R P H	スランプ JIS A 1101	最初の1台+50 m ³ 毎 (最初の5台+50 m ³ 毎)	不要 (必要)																	
	空気量 JIS A 1116 JIS A 1118 JIS A 1128	最初の1台+50 m ³ 毎	不要 (必要)																	
	温度 JIS A 1156	最初の1台+50 m ³ 毎	不要 (必要)																	
	レディーミクストコンクリート 納入書	運搬車ごと	—																	
改善された 好事例 (一例)	—																			

事例 9	具体的内容																																												
現場の声	<p>コンクリート圧縮強度試験のσ7 確認について、同一配合で 30 回分の強度確認の結果、バラツキがないことが確認（管理図）できた段階で立会を省略することが出来ないか。</p> <p>コンクリート圧縮強度確認試験について、第三者公的機関に依頼する場合は立会確認ではなく、報告書の提出をもって確認とすることが出来ないか。</p>																																												
効率化に向けた考え方	<p>平成 28 年 8 月までの施工管理要領では、コンクリート圧縮強度試験（材齢 7 日）は発注者の立会が必要、硬化コンクリートの日常管理試験（圧縮強度）を公的機関で行う場合は発注者の立会を省略することが出来ることとしていましたが、平成 29 年 7 月に施工管理要領を以下のとおり改訂しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 材齢 7 日の強度管理における試験頻度や監督員立会を廃止し、受注者の任意で実施することに変更。 ➤ 材齢 28 日の強度管理における監督員立会は不要とし、写真と報告様式を監督員に提出することに変更。 ➤ 監督員立会を不要とした項目であっても必要に応じて抜取検査ができることを規定。 <p>なお、監督員立会を不要とした項目は、受注者の責において管理することとなります。</p> <p><参考>コンクリート施工管理要領改訂概要(平成 29 年 7 月)</p> <table border="1" data-bbox="384 1167 1410 1570"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象の 構造物</th> <th rowspan="2">試験項目</th> <th colspan="2">プレストレス導入時 (材齢 3 日)</th> <th colspan="2">材齢 7 日 <Hコン:28 日></th> <th colspan="2">材齢 28 日 <Hコン:91 日></th> </tr> <tr> <th>頻度</th> <th>立会</th> <th>頻度</th> <th>立会</th> <th>頻度</th> <th>立会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M</td> <td rowspan="3">圧縮強度 JIS A 1108</td> <td colspan="2">—</td> <td>受注者の任意 (1回/150 m³)</td> <td>— (必要)</td> <td>1回/150 m³</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>R</td> <td colspan="2">—</td> <td>受注者の任意 (1回/150 m³)</td> <td>— (必要)</td> <td>1回/150 m³</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>1回/150 m³</td> <td>不要 (必要)</td> <td>受注者の任意 (1回/150 m³)</td> <td>— (必要)</td> <td>1回/150 m³</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>曲げ強度 JIS A 1106</td> <td colspan="2">—</td> <td>受注者の任意 (1回/300 m³)</td> <td>— (必要)</td> <td>1回/300 m³</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">()内は改訂前の内容</p>	対象の 構造物	試験項目	プレストレス導入時 (材齢 3 日)		材齢 7 日 <Hコン:28 日>		材齢 28 日 <Hコン:91 日>		頻度	立会	頻度	立会	頻度	立会	M	圧縮強度 JIS A 1108	—		受注者の任意 (1回/150 m ³)	— (必要)	1回/150 m ³	不要 (必要)	R	—		受注者の任意 (1回/150 m ³)	— (必要)	1回/150 m ³	不要 (必要)	P	1回/150 m ³	不要 (必要)	受注者の任意 (1回/150 m ³)	— (必要)	1回/150 m ³	不要 (必要)	H	曲げ強度 JIS A 1106	—		受注者の任意 (1回/300 m ³)	— (必要)	1回/300 m ³	不要 (必要)
対象の 構造物	試験項目			プレストレス導入時 (材齢 3 日)		材齢 7 日 <Hコン:28 日>		材齢 28 日 <Hコン:91 日>																																					
		頻度	立会	頻度	立会	頻度	立会																																						
M	圧縮強度 JIS A 1108	—		受注者の任意 (1回/150 m ³)	— (必要)	1回/150 m ³	不要 (必要)																																						
R		—		受注者の任意 (1回/150 m ³)	— (必要)	1回/150 m ³	不要 (必要)																																						
P		1回/150 m ³	不要 (必要)	受注者の任意 (1回/150 m ³)	— (必要)	1回/150 m ³	不要 (必要)																																						
H	曲げ強度 JIS A 1106	—		受注者の任意 (1回/300 m ³)	— (必要)	1回/300 m ³	不要 (必要)																																						
改善された 好事例 (一例)	—																																												

事例 10	具体的内容
現場の声	IS マーク表示認証工場のコンクリートで工場の配合を使用できると思われたが、試し練りはABC配合の全てを行うよう指示があった。
効率化に向けた考え方	<p>平成 28 年 8 月までの施工管理要領においても、JIS マーク表示認証工場のコンクリートで、既存配合が条件を満たすと判断される場合は計画配合としてよいと記載していますが、より明確化を図るため、平成 29 年 7 月に施工管理要領を改訂し、下記のいずれかの条件を満たす場合にはB配合のみで性状確認・強度確認を行うこととしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 過去に NEXCO 工事への出荷実績がある配合で、材料の変更等が無く同一配合条件であることが確認できる場合（全コンクリート種別） ➤ JIS マーク表示認証工場における既存の配合で、累計出荷実績が施工数量と同等又は 1000 m³以上で、かつ単位水量が 165kg/m³以下※の場合（PC 構造部除く） <p>※構造物種別が M 区分及び Y1-1 の貧配合の場合は 175kg/m³</p> <pre> graph TD Start[レディーミクストコンクリート確認票の提出] --> D1{NEXCO への出荷実績のある配合か?} D1 -- YES --> D2{対象の構造物は 構造物種別 R, M, H であるか?} D1 -- NO --> D2 D2 -- YES --> D3{JIS マーク表示認証工場か?} D2 -- NO --> D4{配合条件の決定} D3 -- YES --> D5{同一配合条件での累計出荷実績が 施工数量と同等又は 1,000m³ 以上 かつ 単位水量が 165kg/m³ 以下か?} D3 -- NO --> D4 D5 -- YES --> D6[試し練り (B 配合)] D5 -- NO --> D4 D6 --> D7{性状確認} D7 -- YES --> D8{強度確認} D7 -- NO --> D4 D4 --> D9[計画配合の決定] D9 --> D10{計画配合は妥当か?} D10 -- YES --> D11[試し練り (ABC 配合)] D10 -- NO --> D4 D11 --> D12{性状確認} D12 -- YES --> D8 D12 -- NO --> D4 D8 -- YES --> D13[示方配合] D8 -- NO --> D14[配合見直し] D13 --> D15[基準現場配合] D15 --> D16[現場配合への修正] D16 --> D17[現場コンクリートの打設] </pre> <p>※1 配合（B 配合）のみの試し練りの場合に強度確認が満足しない時は計画配合の決定（ABC 配合）から、やり直す。</p>
改善された 好事例 （一例）	—

※赤字部が改訂箇所

(2) 工事書類に関する事項

事例 1	具体的内容
現場の声	設計図書に不備があり、図面通りの施工ができない懸念があることから発注者へ申し出たものの、着手前の監督員側の確認が無いまま図面通り施工し、結果的に手戻りが生じた。
効率化に向けた考え方	設計変更ガイドラインに記載している契約書第 18 条（条件変更等）関係の手続きのとおり、契約書第 18 条第一～五項のいずれかに該当し設計図書どおりの施工が出来ない事実が発生した場合は、受発注者で協議のうえ適切に工法変更を行い対応すべきです。
改善された好事例 (一例)	施工が始まる前に現地形等を照査し、設計図書との相違が想定される箇所を受注者側から通知し、受発注者双方で課題の整理・解決を図った。早期に変更箇所が判明することで、時間的余裕ができた。

事例 2	具体的内容
現場の声	基礎杭工の工種別施工計画書の作成について、施工方法が同一にも関わらず工事進捗に合わせて複数回の提出を求められた。施工方法が同一の場合、1回の提出で十分と思われる。
効率化に向けた考え方	基礎杭工の工種別施工計画書について、例えば5橋脚に1回に提出する等の規定はないため、施工方法が同一であれば、その旨を記載したうえで1回の施工計画書にまとめ、その施工計画書の対象範囲を明確にして提出すべきです。
改善された好事例 (一例)	監督員と事前に打合せを行い、同様部位、同様場所の施工方法であれば、施工計画書を1つにまとめるようにした。

事例3	具体的内容
現場の声	当初の施工計画書に詳しく記載している工種についても別途、詳細施工計画書の作成、提出、説明を求められた。
効率化に向けた考え方	当初の施工計画書において必要事項が記載されている場合は、詳細施工計画書を提出する必要はありません。なお、詳細施工計画書は工種ごとの細部計画等、当初の施工計画書に記載することが出来ない場合に、当該工種の着手前に提出することができることとしています。(土木工事共通仕様書)。
改善された好事例 (一例)	施工計画書の作成に先立ち、当初の施工計画書に記載する内容と詳細施工計画書に記載する内容を監督員と打合せ、工程計画に合わせて詳細施工計画書を提出するようにした。

事例4	具体的内容
現場の声	コンクリート施工管理要領に従いコンクリート施工計画書を提出したが、打設日毎の計画書(運搬の方法、経路、時間、打込み時期、打込み順序、打込み箇所、打込み量、設備(コンクリートポンプ、配管、締固め装置)および人員配置等記載されたもの)の提出を要求された。
効率化に向けた考え方	打設日毎にコンクリート打設計画書を提出する必要はなく、コンクリート施工管理要領に記載の必要事項を1回の施工計画書で提出すべきです。
改善された好事例 (一例)	監督員と事前に打合せを行い、同様部位、同様場所のコンクリート打設であれば、施工計画書を1つにまとめるようにした。

事例5	具体的内容
現場の声	受注者からの新規工種の施工計画書の未提出、または提出時期が遅れがちとなっている。
効率化に向けた考え方	土木工事共通仕様書において「受注者は工事着手前に次の各号に掲げる事項を記載した施工計画書を監督員に提出しなければならない」と明記しており、新規工種についても工事着手前に追加分の施工計画書を提出しなければなりません。
改善された好事例 (一例)	計画的に監督員と監理技術者が打合せを重ね、下請業者との実施工についての打合せも密に行なった結果、施工計画書作成の時間が短縮された。作成された計画書は、受注者内の複数の者によってチェックし、施工管理要領に記載されている期限に余裕を持って提出できた。提出後の監督員側の決裁もスムーズに行われ、追加、修正等の指示も最小限で済み、工程計画通りの時期に施工を開始できた。

事例6	具体的内容
現場の声	施工計画書の記載内容に不備が多く、質疑応答・修正が頻発し非常に時間がかかった。
効率化に向けた考え方	施工計画書については、土木工事共通仕様書1-21の(1)～(15)に示す事項を記載しなければなりません。作成に先立ち、記載内容について監督員と打合せを行うなど、効率的な作成方法を工夫する必要があります。
改善された好事例 (一例)	打合せ前日までに作成した施工計画書をメール送信し、当日の読みあわせ・質疑に要する時間を短縮することができた。(質問事項をあらかじめ整理しての打合せとなった)

事例 7	具体的内容
現場の声	提出書類について、監督員側の回覧目的から紙面での提出も要求された。書類提出が紙面、電子データの二重提出になっており非効率である。
効率化に向けた考え方	<p>土木工事共通仕様書において「本システムを使用して作成及び提出した書類については、別途用紙による提出は行わないものとする」と明記しています。</p> <p>発注者は、共通仕様書の記載内容を確認し徹底する必要があります。</p> <p>なお、平成 29 年 7 月以降は、契約締結後の打合せにおいて、各種提出書類毎の提出方法・保存者等について監督員と確認するよう「土木工事関係書類提出マニュアル」に記載しています。</p>
改善された好事例 (一例)	監督員と事前に打合せを行い、Kcube で提出すべきものと紙ベースで提出すべきものとを区分し、二重提出を解消した。

事例 8	具体的内容
現場の声	Kcube での提出では、最終決裁者が承認するまでの間に修正が度重なる場合がある。
効率化に向けた考え方	Kcube への登録後、登録した資料に修正が必要であると監督員が判断した場合、修正を指示することがあります。登録前に打合せを行うなど、登録後の修正を少なくする工夫が必要です。
改善された好事例 (一例)	施工計画書等確認事項の多い書類については、Kcube 登録前に監督員と打合せを行い、修正などがあればまとめて指示をしてもらうようにした。これにより、Kcube での差戻し、再提出が少なくなった。

事例 9	具体的内容
現場の声	Kcube について、登録後、一人ずつ確認していくため、個人的な判断の相違により、差戻し・再提出が繰り返されるケースがあり、現在の提出中書類の決裁が滞り、現場工程に支障が生じた。
効率化に向けた考え方	平成 28 年 7 月より適用を開始した工事情報共有・保存システム (Kcube2) においては、登録後、直接最終決裁者へ通知される「随時決裁」の決裁パターンを新たに設定し、平成 29 年 7 月より各書類に対する「随時決裁」の適用範囲を拡大しました。
改善された好事例 (一例)	工程への影響が大きい書類について、Kcube 登録前に監督員と決裁完了期限を打合せておき、期限に遅れそうな時には事前に監督員から完了目途についてのメール連絡をもらうこととした。

事例 10	具体的内容
現場の声	土木工事施工管理要領に定めのない出来形調書について、他機関での事例を参考に作成し提出したが、変更を求められることが多々あった。
効率化に向けた考え方	土木工事施工管理要領に出来形調書の様式が定められている工種は、その様式に従って作成してください。定められていない工種は、事前に出來形基準、測点、調書の様式等について、監督員と打合せ等で確認したうえで作成してください。
改善された好事例 (一例)	土木工事施工管理要領に定めのない出来形調書について、工事初期段階で監督員と打合せを行い、記載内容について確認・決定したことにより、作成後の変更がほぼ無くなった。

事例 1 1	具体的内容
現場の声	工法変更の際し、発注者側の内部説明で用いる概略の工法比較資料等の作成において、追加・修正を何度も依頼された。
効率化に向けた考え方	工事内容の変更等の補助業務の範囲を理解し、作成資料の内容について手戻りが生じないように受発注者で十分に打合せを行い、実施することが重要です。(設計変更ガイドライン参照)
改善された好事例 (一例)	工法変更の際し、資料の追加や修正が危惧されたことから、関係者が一堂に会し、課題の共有や必要資料の確認を行った結果、資料作成の手戻りが生じることなく、完了した。

事例 1 2	具体的内容
現場の声	条件変更に伴う設計変更図書の作成について、本来、別途設計業務として発注すべき内容の検討資料(検討書・設計計算書・数量計算書・図面等)の資料作成を、補助業務として求められた。
効率化に向けた考え方	設計変更ガイドラインの補助業務の範囲を超える資料作成等を依頼せざるを得ない場合は、受発注者間で合意のうえ内容を明確に指示し、受注者に対して必要な費用を支払います。
改善された好事例 (一例)	工法変更の補助業務について、受発注者間で細部まで入念に打合せを行い、補助業務の範囲を超える業務については、内容・期限を明確にしたうえで、工事変更指示書により行った。

事例 1 3	具体的内容
現場の声	工事施工に必要な関係機関の協議が未了であったため、本来発注者が協議すべき内容であったが、工事進捗を優先するため、受注者自ら協議書類の作成を行った。
効率化に向けた考え方	関係官公庁等との協議は、設計段階の交差条件や施工条件等の工事発注条件となるような協議は発注者が行い、土木工事共通仕様書 1-10 の記載のとおり、施工段階における連絡調整や法令等に基づく届出等の協議は受注者が行います。本来発注者が実施する協議に関する資料作成等を受注者に行わせる事は慎むべきです。発注者が実施する協議において、施工計画に密接に関連する協議は、受発注者間で必要な資料作成に関する作業分担、期限等を明確したうえで実施する必要があります。
改善された好事例 (一例)	協議未了事項について工事着手前に受発注者間で打合せを行い、各協議の実施者、実施期限を受発注者で確認し、工程計画に合わせて各々が協議を実施した。

事例 1 4	具体的内容
現場の声	関係機関との協議書類について、協議先から求められていない書類の作成、修正を求められたり、発注者の手持ち資料として必要以上の資料の作成を求められた。 必要に応じて、受注者自らが協議を行うことも必要と思われる。
効率化に向けた考え方	関係機関との協議は複数人で参加し、協議先の要求等を十分に把握したうえで、修正資料等の内容をその場で確認し、現場施工の遅延等を招かないよう速やかな協議完了に努めなければなりません。協議への出席者は協議内容に応じ適切に選定する必要があります。
改善された好事例 (一例)	監督員と関係機関との協議について出席者を原則 2 名以上とし、協議先からの要求事項等を協議の都度、受発注者双方で共有することとした

事例 1 5	具体的内容
現場の声	工法変更について、方向性が確定した後も工事変更指示書に添付する図面等の資料の体裁を整えるために時間を要し、工事着手に至るまでに時間を要した。
効率化に向けた考え方	監督員が行う、契約書第 1 8 条及び第 1 9 条の規定に基づく工事の変更の指示は、基本的に工事変更指示書によりますが、土木工事共通仕様書において「現地取り合わせによる数量の増減等軽微なもの等については、工事打合簿（様式第 2 号）により行うものとする。ただし、緊急を要する場合その他の理由により監督員が、受注者に対して口頭による指示等を行った場合には、受注者は、その指示等に従うものとする。監督員は、口頭による指示を行った場合には、速やかに口頭による指示の内容を書面により受注者に通知するものとする」と明記しています。変更の内容や状況に応じて、適切な指示を行うことが必要です。
改善された好事例 (一例)	変更内容を受発注者双方で整理した上で、工変指示書だけでなく、変更内容に応じて工事打合簿による指示とし、速やかに施工に着手できるようにした。

事例 1 6	具体的内容
現場の声	現場から発注者の事務所まで、高速を使い片道 1 時間を要する工事であったため、各種書類を都度持参した場合、受発注者とも大きな時間ロスとなった。
効率化に向けた考え方	工事材料確認願等の工事書類については、土木工事共通仕様書において「監督員が別途指示する場合を除き Kcube(平成 28 年 7 月以降は Kcube2)を用いる」と明記しています。その他の書類についても、Kcube(または Kcube2)を用いることによって、効率的な書類提出が可能です。
改善された好事例 (一例)	土木工事共通仕様書において Kcube によることが定められていない書類について、工事施工立会い検査の時間を活用して確認してもらったり、メール等を活用して確認をしていただくことで移動時間に伴うロスの削減を図った。

(3) 工事写真に関する事項

事例 1	具体的内容
現場の声	立会いを受けているのに写真を要求されることがある。
効率化に向けた考え方	発注者が検査、立会を実施したものは、写真の撮影は不要です。ただし、立会いを省略した場合は、受注者の負担で、写真を撮影し、発注者からの要求があった場合は提出しなければなりません。 (参考：工事記録写真等撮影要領、土木工事共通仕様書)
改善された好事例 (一例)	—

事例 2	具体的内容
現場の声	写真撮影をする基準が監督員により異なり、写真の管理が大変。
効率化に向けた考え方	工事記録写真撮影要領に基づき行うこととしますが、要領に記載のない内容については、事前に発注者と打合せを行い撮影箇所・頻度等を取り決めておくことが効果的です。
改善された好事例 (一例)	発注者から要領に記載のない項目について撮影を指示されたが、事前に撮影内容などを発注者と取り決めることにより、不必要な写真を削減できた。

事例3	具体的内容
現場の声	検査時に工事写真のダイジェスト版の作成を求められることがある。
効率化に向けた考え方	ダイジェスト版は、作成義務となっておりません。工事記録写真等撮影要領に規定しているもののみとします。 ただし、受注者でのダイジェスト版の作成を妨げるものではありません。 (参考：工事記録写真等撮影要領)
改善された好事例 (一例)	検査時に工事写真を格納したタブレット端末を用意し、説明を求められた際に、速やかに対応できた。

事例4	具体的内容
現場の声	電子納品しているはずだが、アルバムでの納品も必要となった。
効率化に向けた考え方	アルバムは、提出義務となっておりません。工事記録写真等撮影要領に規定しているもののみとします。 (参考：工事記録写真等撮影要領)
改善された好事例 (一例)	検査時には工事写真ダイジェスト版を作成し、工事全体を説明したほうが概要を効率的に説明できた。

(4) 会議・打合せに関する事項

事例 1	具体的内容
現場の声	現場が直面する課題について、現地の工事事務所で判断ができず、支社を含めて検討することとなったが、最終決定までに時間がかかり、工事進捗に大きな支障を来たした。
効率化に向けた考え方	支社等への状況報告・検討により、変更等の意思決定が必要な場合で、かつ、時間を要し工程に影響を与える場合には、発注者は直ちに一時中止等の措置を書面にて通知し、これに要した費用の負担を行うこととなります。
改善された好事例 (一例)	支社を含めた打合せを現地で一同を会して実施し、解決に向けた検討会を実施した。これにより、課題解決が早期にできた。

事例 2	具体的内容
現場の声	様々な打合せが必要なのは分かるが、日々工事事務所にて打合せすることが要求された。移動時間もかかるため、業務量増加に繋がった。
効率化に向けた考え方	必要な打合せは実施しなければなりません。ただし、打合せ場所、時間、頻度など、効率的な打合せとなるよう監督員と協議し打合せ方法を工夫することが必要です。
改善された好事例 (一例)	現地立会い、地元協議や自治体との協議の帰りに現場事務所に立ち寄り、打合せを行うことで効率化することで移動時間を節約できた

事例3	具体的内容
現場の声	多工区にわたる大型工事で、工事事務所内の全体調整（土配等）が必要な工事であるにも係わらず、受注者間のみでの調整を求められ、結果的にうまく調整できず、自らの工事工期の遅延を招くこととなった。
効率化に向けた考え方	工事区を超える工事間の相互調整は、発注者が主体となり調整する必要がありますが、内容に応じて受注者も参加して行うことが有効です。発注者は調整事項とその期限等を受注者と十分確認して行うものとし、その結果を速やかに関係受注者に伝えることが必要です。
改善された好事例 (一例)	工事区が調整役となり、関連する工事との工程会議を各受注者の事務所で順番に行うことを取り決め、併せて現場視察も行い近接工事の施工状況・工程を把握でき作業調整に非常に役に立った。 翌月のNEXCO行事の把握、NEXCOへの意見交換等、NEXCO及び受注業者間の友好関係にも非常に役に立った。

事例4	具体的内容
現場の声	質問に対する回答までの時間（ワンデーレスポンス）への対応の仕方が、事務所や担当者により差異がある。
効率化に向けた考え方	ワンデーレスポンスとは、受発注者間における質問、協議への回答について、基本的に「その日のうち」に回答することにより、工事現場において迅速な対応を行い、現場の手間ち時間等を解消する取り組みです。なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受発注者間で協議しのうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にするものとする。
改善された好事例 (一例)	課題・期限などを明記した一覧表を作成し、週間工程会議で確認するよう取り決めた。出席者全員が内容を容易かつ明確に把握できるようになり、遅滞なく現場を進めることができた。

(5) その他に関する事項

事例 1	具体的内容
現場の声	時間外の間合せが多く、期限の短い資料作成を依頼されることが多い。
効率化に向けた考え方	受発注者とも、時間外の打合せや問い合わせは緊急を要する事項以外は慎むべきである。期限の短い資料作成は過度な負担とならないよう配慮するものとする。
改善された 好事例 (一例)	緊急性の低い場合は、時間外における事務所への電話や月・金曜の打合せを減らすこと、期限の短い資料作成の依頼を極力避けていただくよう配慮をお願いした。また、そういった意見を述べられる雰囲気をつくるよう意識して、普段から発注者とコミュニケーションをとった。

(おわりに)

本事例の記載内容にかかわらず、課題が発生した場合は、受発注者間で協議し積極的に取り組むことを期待する。

その結果、現場業務の改善効果があり、評価された内容については、具体的な事例として紹介されるよう適宜改訂を行い、必要なものは各種要領に反映することとする。

以 上